

令和 6 年度決算

主要施策成果説明書

岐阜県白川村

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定により、令和 6 年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果を説明する書類を次のとおり提出する。

令和 7 年 9 月 10 日

岐阜県大野郡白川村長 成 原 茂

はじめに

本日ここに令和6年度一般会計及び特別会計の収支決算及び主要施策に係る事業成果について次のとおりご報告させていただきます。

白川村は今年で誕生150周年の節目を迎えました。去る6月14日には白川郷学園体育館において記念式典を開催させていただきました。会場では、平沢勝栄衆議議員をはじめ大変多くのご来賓の参列をいただき、お祝いや激励のお言葉を賜りました。また、荻町獅子舞保存会による獅子舞や、白川郷学園全校児童・生徒が未来の村の担い手として白川村に対する想いを発表されるなど村民皆さまのご参加いただき滋味豊かな式典を開催することができました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。今後も白川村が更なる発展と村民の皆さまが「いつまでも住み続けたい村」と思える村づくりに向け前進して参りますので、村議会議員をはじめ村民皆さまのご理解ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

さて、冬季には年末からの大雪により2月20日には積雪深が2m82cmを記録する大雪となり、村では積雪対策本部を設置したほか、関係機関との連携を密にし対応を図りました。村民の皆さまの生活にも多大な影響を被られたものと存じますが、関係皆さまのご尽力により幸いにも大きな被害もの無く過ごすことができました。一方、インバウンドをはじめ村に訪れる観光車両等の中には、不慣れな雪道の運転や冬用タイヤの装備がなされていない車両の流入などにより、交通事故や交通障害が頻発するなど危険課題が明らかになりました。年間を通じての大変多くの来訪者をお迎えする中でレスポンスツーリズムに向けての取組を図り、村民並びに来訪者の安心・安全な村づくりを進めてまいります。

■ 予算編成

令和6年度の予算編成についてご説明します。

内閣府の月例経済報告による日本経済の基調判断が「景気は、一部に足踏みが残るものの緩やかに回復している」との見通しの中で、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇や中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注視する必要がある。との報告がなされておりました。こうした国の経済情勢や政策の変化に柔軟に対応し、「施政方針」「白川村総合戦略」「過疎自立促進計画」の他、各種計画の遂行を図るため、「将来の白川村の姿を見据えた基盤づくり」、「持続可能な財政運営への取組」、「中長期的な視点に立った事業の見直し」これら3点を基本的な考え方に置き、積極的かつより効果の高い予算編成を進めました。

令和6年度当初歳入歳出予算案の規模は、一般会計予算額は前年度と比較して4億2,700万円増額し、過去最高額となる39億6,000万円を計上させていただきました。また、特別会計では全5会計総額が前年度と比較して4,660万円増の6億4,530万円を計上させていただきました。

補正予算においては、一般会計では主に東海北陸自動車道4車線化事業に12億7,526万円、企業誘致関連事業に3億9,494万円、庁舎建設事業に3億5,000万円、除雪関係事業に2億9,828万円などの増額補正を計上し、補正予算総額28億5,818万円の増となる68億1,818万円と過去最大の予算を計上しました。これら予算に係る財源としまして、主に受託事業費や国庫補助金の他、ふるさと納税等による財源を確保し、一般財源の負担を軽減させるなど安定した財政運営に取り組みました。

特別会計では、特に温泉会計において湯量の安定確保を進めるため源泉等の調査を実施するなど温泉施設の改修費用等6,187万円増の7億714万円を予算計上したほか、各特別会計において人件費の増加が主な要因です。増額予算に係る財源としましては、保険料や使用料による収入財源を中心として一般会計からの繰入金を抑制しました。

■ 決算の概要

令和6年度白川村一般会計及び特別会計に係る歳入歳出決算についてご説明します。

なお、令和6年度より簡易水道会計並びに公共下水道会計が特別会計から公営企業会計へ移行したことにより別に報告させていただきます。

一般会計歳入決算額においては、前年比11.9%増の56億3,223万円となりました。また、歳出決算額においては前年比23.9%増の54億3,217万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は1億6,253万円の黒字となりました。

続いて、特別会計全体の歳入決算額においては、前年比6.28%増の6億6,721万円となり、歳出決算額は前年比6.1%増の5億8,006万円となりました。一般会計並びに特別会計を合わせた実質収支額は2億4,969万円の黒字となりました。

○ 主要事業について

令和6年度に実施した主要事業についてご説明します。

村の基本目標に掲げた人口維持以上を目指した取り組みとして、企業誘致を積極的に進めています。酒蔵誘致に向け、ふるさと納税を財源に建設予定地となる旧白川小学校体育館解体工事並びに土地造成工事等に6,718万円を執行しました。また、企業版ふるさと納税を創設して新産業応援基金に4億9,048万円の積立を行いました。旧白川小学校体育館の解体に

に伴い、これまで住民健診や乳幼児教室等の会場の代替施設として、新たに旧じば工房を施設改修を8,770万円で施工し、母子保健機能を整えた施設整備を進めました。

村の主要道路であります東海北陸自動車道の白川郷・五箇山インター間の4車線化工事に伴いまして、NEXCO中日本からの受託事業として、隧道工事等における残土処理場整備に向けた用地購入並びに盛土場整備事業等に3億2,245万円を執行しました。この他、盛土場工事用道路整備費用8億1,730万円を令和7年度に繰越しました。

冒頭に触れました記録的な大雪により村道等の除雪経費が例年の約2倍に相当する3億8,476万円を執行しました。なお、除雪経費に係る財源の多くを国の臨時道路除雪事業並びに特別交付税により賄うことができました。また、近年に多発している豪雨災害に備え普通河川湯谷川及び弓ヶ洞川の測量設計を含む工事費に対し3,589万円を執行しました。

多くの観光客が訪れる荻町城址公園周辺の特に冬季ライトアップ時における安全・安心に樂しめる公園整備を図るため、村道荻町下ゴソ線改良工事4,120万円を執行しました。

令和5年度より新庁舎建設に向けた計画策定等の準備を進めており、当年度は前年度繰越分を含めた丈量測量並びに計画策定業務等に3,628万円を執行しました。合わせまして、物価高騰に伴う建設費用の高騰に備え、新庁舎建設基金に3億5,000万円の積立金を積み増しするなど、財政的負担を抑えるよう計画的な基金運用を進めております。

○ 目的別の主な事業について

総務費では、国が実施した所得税3万円及び住民税1万円の定額減税実施により、引ききれない税額分を村が給付金として給付する事業として1,147万円を執行しました。また、児童手当の支給額が10月から所得制限の撤廃並びに月額最大3万円の支給等の改正に伴い前年比432万円増の2,416万円を執行しました。

ふるさと納税推進事業として、業務委託料並びに納税者への返礼品等に3億1,834万円を執行しました。ふるさと納税額は、前年度比5.6%減の6億7,634万円のご寄付をいただきました。また、企業版ふるさと納税に産業振興を加え前年度比723%増の1億5,390万円の寄付をいただきました。

財政調整基金では、地方財政法に基づき前年度の決算上剰余金の2分の1となる3億2,000万円の積立を行いました。この他、庁舎建設基金の他、目的基金に9億1,090万円を積み立てました。

電算管理一般経費では、効率的な電算システムの運用に係る経費の他、国が進める電算システムの標準化等に前年度比1,884万円を執行しました。また、戸籍法の改正に伴い戸籍への振り仮名機能や戸籍附票システム等に係る戸籍電算システムの改修にあたり、前年度繰越事業分を含め997万円を執行しました。

10月に実施されました衆議院議員選挙に対し266万円を執行し、また、本年1月に実施された岐阜県知事選挙に対し283万円を執行し適正な選挙を遂行しました。

会計一般経費では、金融機関からの公金収納事務取扱手数料の請求がはじまり62万円を執行しました。なお、手数料の負担軽減を図るため、債権者振込口座の1本化や月末支払等ご協力をお願いしています。

民生費では、昨年度に実施しました電気ガス食料品等物価高騰重点支援事業に引き続き物価高騰対応重点支援事業として、非課税世帯並びに家計急変世帯に対する給付金として659万円を給付しました。

防災備蓄品の計画的な備蓄や管理を進めており、被災地への支援物資の搬出に伴う備蓄量の調整や備蓄用毛布等の更新に280万円を執行し災害に備えています。

白川村社会福祉協議会が担う高齢者や障がい者、子育て世帯など地域の抱える様々な福祉課題を抱える方々への支援活動に対し1,526万円を交付して福祉活動を支援しています。また、高齢者や障がい者等の方々の交通手段として、まめなカーやいかマイカー並びに透析患者輸送車などの交通支援事業に2,089万円を執行しました。

衛生費では、定期予防接種の他、インフルエンザ予防接種や带状疱疹ワクチン接種などに対し1,230万円を執行し、感染症予防に努めました。また、住民健診やがん検診並びに女性検診等に904万円を執行しました。受診率の低い若者世代の受診率の向上を図るため、健診対象年齢を学園9年生並びに高校生に拡大し、住民健診の必要性について理解を広げています。

村民の健康を守る衛生性と生活空間の快適性や美観の向上に向けた衛生管理を目的として、一般廃棄物処理並びにゴミの運搬業務を委託するなど塵芥処理委託事業に1,925万円を執行しました。また、ゴミの排出量を減らし廃棄物のリサイクルを推進するためリサイクル運營業務に4,005万円を執行しました。

観光費では、令和6年の日帰り観光客数が前年比22.5%増の200万人となり、この内、初めて外国人観光客数が日本人客数を上回りました。一方、観光車両等の増加により交通誘導ガードマンや寺尾駐車場間のシャトルバス運行等が増加し、せせらぎ公園駐車場管理委託費として前年比2,545万円増の1億7,192万円を執行しました。

オーバーツーリズム対策として、荻町世界遺産集落へのマナー啓発等の情報発信や白川郷道の駅付近からの国道、並びにせせらぎ公園駐車場等の混雑状況等を掲載したサイト（Shirakawa Go-Ining）の整備を進めました。また、せせらぎ公園駐車場料金精算機を電子マネー対応機器に更新し利便性を図るなど5,897万円を執行しました。

しらみずの湯施設の老朽化に伴い、真空式温水ヒータの取替をはじめ施設管理経費として2,057万円を執行し、施設利用者の安全性と快適性の向上に努めました。

新型コロナウイルスに伴い2億円に引上げておりました利子補給金を通常時の3千万円に引下げました。引き続き商工業の振興に対し支援を進めてまいります。

白弓スキー場の廃止に伴い、スキー場リフト施設の解体工事に向け設計費414万円を執行

しました。なお、撤去工事を令和7年度において実施いたします。この他、大白川温泉の源泉や配管の管理に要する経費として温泉開発特別会計への繰出金4,179万円を執行しました。

土木費では、先に述べました東海北陸自動車道4車線化工事に伴う残土処理場整備に係る地質調査事業として8,179万円を執行しました。また、ライトアップ時など多くの観光客で賑わう荻町集落展望台整備に向けて村道下ゴソ線の改良工事に4,120万円を執行し安全性の向上を図りました。この他、村道等の安全性の向上に向けた村道維持補修費に3,614万円。また、橋梁等の長寿命化に向けた戸島橋補修工事等に1,305万円を執行したほか、村道鳩谷馬狩線落成防護柵設置工事に2,218万円を執行しました。

近年、多発しております豪雨災害における河川の氾濫を防ぐため、村が管理する河川の浚渫工事等に528万円を執行し3,472万円を令和7年度へ繰越しました。

公共下水道会計に1億2,330万円を繰出し安定した施設管理に努めています。

消防費では、村の安心安全を図るため消防業務を高山市へ委託しており1億872万円を執行しました。また、消防団活動や防災事業に関する経費並びに消防施設等の管理に対し3,409万円を執行し消防活動を支援しています。一方、村の人口減少に伴い消防団員数の減少が懸念されており、他の自治体の例を参考にして消防団組織の根本的な見直しを進めています。

教育費では、義務教育学校の運営や教育方法等に関して、大学や研究者との研修などに参加し、学び得た内容を学園内で共有し教育現場に活かすため活動等に150万円を執行しました。また、児童生徒並びに教職員の心と体の健康管理を目的に、医師や学校心理士を派遣しサポート体制を強化するなど880万円を執行しました。この他、3名の学級支援員並びに校務員1名、ICT支援員1名を置き、学校環境の向上と学級担任のサポートに1,297万円を執行したほか、学園のICT環境の整備を目的にタブレット端末の整備並びに、ネット環境の強化並びに情報セキュリティの強化など1,166万円を執行しました。ふれあい体育館の老朽化により雨漏等が生じたため2,664万円を執行し屋根全面及び外壁の塗装修繕を実施しました。

白水滝が昨年2月に国の名勝に指定を受けたことを記念し、国民文化祭の岐阜県開催に合わせて白水滝シンポジウムや滝つぼツアーの開催など、普遍的価値を広く周知するための費用として215万円を執行しました。

村民皆さまがスポーツをとおして交流を深める環境を整えるため、スポーツ推進委員をはじめ指導員の育成、スキー場へのバス輸送並びにリフト券の助成など381万円を執行しました。

災害復旧費では、林道牛首線に崩落危険個所が見つかり、修復工事を実施するための測量設計に519万円を執行しました。安心安全な道路整備に向けて計画してまいります。

○ 特別会計に係る主な事業について

国民健康保険会計直診勘定の部では、県北西部地域医療ネットと連携し白鳥病院からの医師派遣をはじめ医療サポート体制を構築し地域医療を支えています。また、医療用機器整備として平瀬診療所の全自動分包機を更新したほか、白川診療所へ超音波画像診断装置を導入するなど586万円を執行し医療環境の整備を進めました。

温泉開発特別会計では、大白川温泉及び平瀬温泉管理業務に加え源泉機能評価調査を新たに実施し3,049万円を執行し温泉供給の安定化を図りました。

■ 地方債及び基金の状況について

地方債は事業執行上に必要な財源の確保を目的として借入を行う制度ですが、一方で子どもたちの世代に負担を先送りすることになるほか、健全財政の悪化を招く要因になり得るため、借入に際しては、計画的な運用、かつ交付税算入率の高い有利な地方債を優先し借入を行っています。なお、財政需要額に対する地方債残高の割合を示す実質債務残高比率は189.8%と高い比率を示しています。当年度の借入では、交付税参入率の高い、過疎対策事業債、緊急自然災害防止債を中心に借入を行い、実質公債費比率の抑制を図りました。一般会計の地方債残高は、前年比2億1,515万円減の34億5,245万円となり、特別会計と合わせた地方債残高は、前年比2億8,084万円減の38億5,156万円となりました。

基金の状況につきましては、基金管理計画に基づき計画的な運用を図りました。庁舎建設基金の積立額を3億5,000万円追加し24億4,325万円としました。また、観光集客数の回復に伴う駐車場利用収入の増加により、せせらぎ公園駐小呂駐車場整備基金に3,780万円を追加し9,337万円としました、さらに、世界遺産合掌造り集落保存協力基金に3,721万円を追加し2億1,185万円としました。この他、新産業応援基金に4億9,048万円を積立てました。これらの積立により、一般会計に係る基金保有額は前年度比9億1,091万円増の48億5,504万円としました。

特別会計では、積立並びに取崩は無く1億8,642万円を維持しております。

以上、令和6年度白川村一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に係る主要な施策の成果についての報告いたします。

目 次

1. 決算の概要-----	1
・ 令和6年度 会計別決算額 -----	2
・ 令和6年度 会計別繰越事業の内訳書 ---	3
・ 令和6年度末 基金現在高 -----	4
・ 令和6年度末 地方債残高 -----	5
2. 一般会計決算の概要-----	6
3. 財政健全化判断比率-----	1 4
4. 主要施策（一般会計）-----	1 6
・ 1 款 議会費 -----	1 7
・ 2 款 総務費 -----	1 9
・ 3 款 民生費 -----	2 4
・ 4 款 衛生費 -----	2 8
・ 5 款 農林水産業費 -----	3 0
・ 6 款 商工費 -----	3 4
・ 7 款 土木費 -----	3 8
・ 8 款 消防費 -----	4 0
・ 9 款 教育費 -----	4 2
・ 1 0 款 災害復旧費 -----	4 7
・ 1 1 款 公債費 -----	4 9
5. 主要施策（特別会計）-----	5 1
・ 国民健康保険 事業勘定の部-----	5 2
・ 国民健康保険 直診勘定の部-----	5 5
・ 温泉開発 -----	5 8
・ 介護保険 サービス事業勘定-----	6 1
・ 介護保険 保険事業勘定-----	6 4
・ 後期高齢者医療 -----	6 7



決算の概要

- 一般会計
- 特別会計

令和6年度 会計別決算額

(単位：千円)

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	差引額 (形式収支)	翌年度へ繰越す べき財源	実質収支
一 般 会 計		5,632,231	5,432,167	200,064	37,532	162,532
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 (事 業 勘 定)	218,914	175,670	43,244		43,244
	国 民 健 康 保 険 (直 診 勘 定)	136,946	126,397	10,549		10,549
	温 泉 開 発	54,544	49,985	4,559		4,559
	介 護 保 険 (サービス事業勘定)	3,764	356	3,408		3,408
	介 護 保 険 (保険事業勘定)	208,607	184,356	24,251		24,251
	後 期 高 齢 者 医 療	44,436	43,293	1,143		1,143
	計	667,211	580,057	87,154	0	87,154
合 計		6,299,442	6,012,224	287,218	37,532	249,686

※ 表中における計数はそれぞれの会計等区分ごとに端数調整を行っているため、合計数値とは一致しない場合があります。なお、次頁以降の表についても同様です。

一般会計と特別会計の歳入決算合計額は62億9,944万円となり、前年に比べ6億3,730万円増加しました。また、歳出決算合計額では60億1,222万円となり、前年に比べ10億8,059万円増加しました。

一般会計において、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は1億6,253万円の黒字となりましたが、令和6年度の実質収支額から令和5年度の実質収支額を差し引いた単年度の収支は△4億7,006万円となりました。

特別会計においても、特別会計全体の実質収支額が8,715万円の黒字となりました。

また、一般会計と特別会計を合わせた実質収支額は2億4,969万円となりました。

令和 6 年度 会計別繰越事業費の内訳書

(単位：千円)

款 別	事 業 名	翌年度繰越額	左の財源内訳		
			既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
総務費	定額減税調整給付費給付事業	1,238		481	757
民生費	物価高騰対応重点支援事業	3,200		3,200	0
	保育所臨時経費	2,200			2,200
農林水産業費	畜産一般経費	8,206			8,206
	白山林道管理一般経費	14,800		14,800	0
商工費	企業融資施策関連経費	20,057	20,057		0
土木費	東海北陸自動車道 4 車線化事業	980,173		980,173	0
	社会資本整備総合交付金事業	36,895		31,946	4,949
	道路メンテナンス補助事業	17,610		17,541	69
	緊急浚渫推進事業	34,720		34,700	20
教育費	伝建防災計画策定事業	3,104	1,274	1,830	0
合 計		1,122,203	21,331	1,084,671	16,201

一般会計における繰越事業は、令和 6 年度中に予算成立後の事由によってその年度中に支出が終わらない見込みのあるものについて、翌年度に予算を繰り越して使用するものです。一般会計では計 11 件の 11 億 2,220 万円を繰越しました。特別会計においては繰越事業はありませんでした。

令和 7 年度へ繰り越した事業は、総務費では、定額減税調整給付費給付事業が国の減税措置によるもの。民生費では、物価高騰対応重点支援事業が国の支援政策によるもの。教育費では伝建防災計画策定業務が天候等による調査実施の遅れによるもの。その他、農林水産業費に係る畜産一般経費等につきましては、降雪に伴う工事期間の変更が主な理由です。

令和6年度末 基金現在高

(単位：千円)

区分・基金名		令和5年度末 現在高	令和6年度		令和6年度末 現在高
			積立額	取崩	
積立基金	財政調整基金	1,436,000	320,000	0	1,756,000
	減債基金	754,000	0	0	754,000
	(小計)	2,190,000	320,000	0	2,510,000
	災害基金	210,000	0	0	210,000
	ふるさと農村活性化基金	206,000	0	0	206,000
	せせらぎ公園小呂駐車場整備基金	55,571	37,801	0	93,372
	奨学資金給付基金	15,160	15	0	15,175
	小坂育英奨金基金	27,378	26	0	27,404
	坂本教育振興基金	29,000	0	0	29,000
	少年スポーツ振興基金	11,000	0	0	11,000
	世界遺産合掌造り集落保存協力基金	174,645	37,208	0	211,853
	しらみずのチカラ基金	60,503	5,172	0	65,675
	学校施設整備基金	402,563	1,610	0	404,173
	新庁舎建設基金	2,114,687	350,000	21,442	2,443,245
	戸ヶ野用水清流発電所基金	53,897	5,666	0	59,563
	森崎育英交付基金	28,000	17	0	28,017
	森林環境整備基金	6,361	5,279	0	11,640
	白川村未来を担う人材育成基金	90,574	1,100	2,022	89,652
	新産業応援基金	113,000	490,480	0	603,480
	(その他目的基金の小計)	3,598,339	934,374	23,464	4,509,249
合 計		5,788,339	1,254,374	23,464	7,019,249
積立特別基金計	国民健康保険	59,422	0	0	59,422
	公共下水道	100,000	0	0	100,000
	介護保険財政調整	27,000	0	0	27,000
特別会計の合計		186,422	0	0	186,422
総 合 計		5,974,761	1,254,374	23,464	7,205,671

令和6年度においては、産業振興を目的としたふるさと納税及び企業版ふるさと納税が5億409万円のご寄付により4億9,048万円を新産業応援基金に積立てました。また、年度内に生じた余剰金を基に財政調整基金並びに庁舎建設基金に積立を行いました。一般会計での基金残高は70億1,925万円となりました。特別会計等に関しましては変動はありませんでした。一般会計と合わせた総額は72億567万円となり、昨年度比12億3,091万円増加しました。

なお、基金の運用にあたり白川村基金運用計画並びに最も有利な運用を図り適正な管理を進めています。

令和 6 年度末 地方債残高

(単位：千円)

会 計 別		令和 5 年度末 現在高	令和 6 年度		令和 6 年度末 現在高	差引増減
			借入額	償還額		
一 般 会 計		3,667,597	184,480	399,625	3,452,452	△ 215,145
特 別 会 計	国民保険特別会計（直診勘定）	72,642	0	16,296	56,346	△ 16,296
	簡易水道特別会計	117,719	0	13,941	103,778	△ 13,941
	温泉開発特別会計	0	0	0	0	0
	公共下水道特別会計	274,444	0	35,459	238,985	△ 35,459
	小 計	464,805	0	65,696	399,109	△ 65,696
合 計		4,132,402	184,480	465,321	3,851,561	△ 280,841

令和6年度一般会計では1億8,448万円の借入がありました。内訳としましては、過疎対策事業債のハード分として、村道舗装補修事業に2,280万円、戸島橋補修事業に690万円、村道荻町下ゴソ線道路改良事業に3,690万円、児童公園整備事業に1,500万円、ふれあい体育館改修事業に2,500万円、農地・農村風景保全事業に810万円、有害鳥獣処理用焼却炉整備事業に430万円の借入を行いました。また、ソフト分として、外出支援事業に1,500万円、駐車場棟交通整理事業に1,000万円、学校給食センター調理等事業に1,000万円の借入を行いました。

その他の地方債では、緊急自然災害防止対策債として村単林道改良事業林道寺尾線に210万円の借入を実施しました。また、緊急浚渫推進事業債では、湯谷川測量設計業務に528万円を借り入れた他、臨時財政対策債に470万円の借入を行いました。

償還額にあつては、一般会計では定期償還により3億9,963万円を償還しました。これらにより令和6年度末の地方債残高は前年度比2億1,515万円減の34億5,245万円となりました。

特別会計並びに公営企業会計では、新たな借入はありませんでした。償還額にありましては、定期償還により6,570万円を償還しました。これにより地方債残高は3億9,911万円となり、一般会計と合わせた地方債残高は38億5,156万円となりました。

実質債務残高比率から見る債務状況では、本村の標準財政規模に比較して200%程度を推移しておりますが、専ら交付税算入の高い有利な地方債の借入であり、健全化法に基づく実質公債費比率においては算出された値は3.2%であり安定した財政運営を維持しています。



一般会計決算の概要

【一般会計歳入の状況】

(単位：千円、%)

款	令和6年度		令和5年度		対前年増減額
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	
村 税	752,724	13.36	756,587	15.03	△ 3,863
地 方 譲 与 税	27,244	0.48	25,715	0.51	1,529
利 子 割 交 付 金	100	0.00	81	0.00	19
配 当 割 交 付 金	2,144	0.04	1,583	0.03	561
株 式 等 譲 渡 所 金	2,741	0.05	1,769	0.04	972
法 人 事 業 税 金	5,376	0.10	4,896	0.10	480
地 方 消 費 税 金	44,002	0.78	42,690	0.85	1,312
環 境 性 能 割 金	3,597	0.06	2,963	0.06	634
地 方 特 例 交 付 金	8,421	0.15	585	0.01	7,836
地 方 交 付 税	1,523,006	27.04	1,437,750	28.56	85,256
交 通 安 全 対 策 金	0	0.00	0	0.00	0
分 担 金 及 び 負 担 金	55,812	0.99	49,922	0.99	5,890
使 用 料 及 び 手 数 料	294,658	5.23	267,346	5.31	27,312
国 庫 支 出 金	347,903	6.18	265,968	5.28	81,935
県 支 出 金	128,420	2.28	125,936	2.50	2,484
財 産 収 入	141,027	2.50	119,736	2.38	21,291
寄 附 金	994,047	17.65	849,990	16.88	144,057
繰 入 金	23,464	0.42	42,666	0.85	△ 19,202
繰 越 金	649,525	11.53	533,011	10.59	116,514
諸 収 入	443,329	7.87	331,655	6.59	111,674
村 債	184,480	3.28	173,500	3.45	10,980
自 動 車 取 得 税 交 付 金	211	0.00	0	0.00	211
合 計	5,632,231	100.00	5,034,349	100.00	597,882

一般会計の歳入決算のうち、最も大きなものは地方交付税の 15 億 2,301 万円であり、対前年度比 8,526 万円の増額となった要因としては、主に国が実施した大型の経済対策の実施に伴う普通交付税 5,128 万円の増額。また、昨年の大雪に伴う除雪経費に対して特別交付税が約 3,398 億円程度増えたことが挙げられます。

また、村税においては 7 億 5,272 万円であり対前年度比 386 万円の減額となっています。主に住民税は個人及び法人ともに昨年度並みでありましたが、固定資産税における大規模償却資産税及び国有資産交付金が減少したことが要因となっています。

国庫支出金については、昨年の大雪に伴う除雪経費の増額による臨時道路除雪事業補助金 9,300 万円の他、国が進めるデジタル基盤の標準化に係るデジタル基盤改革支援補助金 2,086 万円等が増額の主な要因です。

寄附金については、主にふるさと納税寄附金が前年度比 3,998 万円の減額となりましたが、企業版ふるさと納税は前年度比 1 億 5,390 万円増の 1 億 7,860 万円となりました。また、せせらぎ公園駐車場等による寄附金が 3,028 万円となりました。

諸収入については、主に高速道路 4 車線化工事に係る高速道路対策受託事業に関しまして前年度比 2 億 5,513 万円の増額となっています。一方、令和 5 年度に実施した新型コロナ経済対策として中小企業融資預託金 2 億円を令和 6 年度に 3,000 万円に減額したことに伴い回収金が 1 億 7,000 万円減少したことが要因です。

村債については、ふれあい体育館改修事業の他、普通建設事業費に係る借入が増加したことにより前年度比 1,098 万円増額の 1 億 8,448 万円となりました。

【一般会計歳出の状況】

(単位：千円、％)

款	令和6年度				令和5年度				対前年 増減額
	予算額	支出済額	予算現額と の比較	構成比	予算額	支出済額	予算現額と の比較	構成比	
議 会 費	33,261	32,666	595	0.6	33,162	32,776	386	0.7	△ 110
総 務 費	1,446,426	1,413,342	33,084	26.0	1,583,674	1,267,127	316,547	28.9	146,215
民 生 費	316,074	292,356	23,718	5.4	299,244	285,071	14,173	6.5	7,285
衛 生 費	198,738	193,446	5,292	3.6	169,382	164,816	4,566	3.8	28,630
農林水産業費	304,407	275,832	28,575	5.1	277,882	240,661	37,221	5.5	35,171
商 工 費	1,197,407	1,162,680	34,727	21.4	1,023,458	981,090	42,368	22.4	181,590
土 木 費	2,190,765	1,063,010	1,127,755	19.6	492,943	459,685	33,258	10.5	603,325
消 防 費	212,107	207,452	4,655	3.8	193,279	187,597	5,682	4.3	19,855
教 育 費	406,752	378,613	28,139	7.0	391,492	369,100	22,392	8.4	9,513
災 害 復 旧 費	5,220	5,208	12	0.1	50	26	24	0.0	5,182
公 債 費	413,787	407,562	6,225	7.5	396,920	396,875	45	9.1	10,687
予 備 費	93,237	0	93,237	0.0	475,008	0	475,008	0.0	0
合 計	6,818,181	5,432,167	1,386,014	100.0	5,336,494	4,384,824	951,670	100.0	1,047,343
(翌年度繰越額)	1,122,203		78,100		78,100		15,034		
不 用 額			1,214,677				461,628		753,049

款別の主な増減要因のうち減額は、議会費が旅費等の減少が主な要因です。

増額が大きなものでは、総務費において財政調整基金に3億2,000万円の積立てに対し庁舎建設基金に2億1,000万円減の3億5,000万円を積立てことによるもの。また、国が進める電算システムの標準化に伴い1,884万円の増となりました。一方、ふるさと納税寄付額は減収となり納返礼品等に係る経費が1,181万円の減額となったものの依然高い数値となっています。

民生費においては、児童手当が主に対象児童年齢を18歳に引き上げにより526万円の増。また、児童公園のトイレ建設設置工事等により1,261万円の増額が主な要因です。

衛生費においては、国保直診勘定繰出金が医療用機械整備等に係る費用として1,056万円の増額の他、定期予防接種に係る委託料等521万円の増額が主な要因です。

農林水産業費においては、じば工房を母子保健事業施設に改築する775万円の増。また、有害鳥獣対策及び捕獲した鳥獣の処分施設の設置工事等により731万円の増。戸ヶ野用水発電施設の精密点検等により543万円の増額が主な要因です。

商工費においては、企業誘致に伴う旧白川小学校体育館の解体工事等に5,385万円の他、新産業応援基金積立金に4億9,048万円等3億992万円の増額。白弓スキー場リフト並びにひらせキャンプ場の整備等により2,746万円の増額。オーバーツーリズム対策等として混雑状況を伝えるサイトの創設や電子決済が利用可能な駐車場料金精算機の設置等に5,897万円の増額。せせらぎ公園駐車場の管理に係る委託料並びに駐車場区画線の整備等により2,756万円の増額。また、しらみずの湯施設の真空式温水ヒーターの取替工事1,078万円を実施が主な要因です。

土木費においては、東海北陸自動車道 4 車線化工事に伴う残土処理場の調査設計並びに用地購入費用等に 3 億 1,783 万円の増額。大雪による村道除雪経費に 2 億 5,996 万円の増額。合掌集落の展望台等の整備に 4,120 万円の増額。村が管理する河川の浚渫工事に向けた設計費用として 528 万円の増額。また、公共下水道会計が公営企業会計への移行に伴う繰出金として 5,321 万円の増額が主な要因です。

消防費においては、高山市への常備消防運営に係る委託経費 351 万円の増額。消防団の運営に係る経費 412 万円の増額。白川村防災行政無線平瀬中継局に係る修繕費等による施設管理費が 386 万円の増額が主な要因です。

教育費においては、学校施設の外壁等の調査結果に基づき補修工事を実施するための設計費等に 453 万円の増額。荻町伝建地区における保存修理事業 2,333 万円の増額。ふれあい体育館の老朽化に伴う屋根及び外壁等の修繕工事 2,336 万円の増額。学校給食センターのエアコンの取替工事並びに吸気口増設工事等に 1,365 万円の増額が主な要因です。

災害復旧費においては、林道牛首線に崩落の危険性が生じたため危険個所の測量設計を実施しました。

公債費においては、定期償還による 972 万円の増額です。

【歳出決算額の性質別分類】

(単位：千円、％)

区 分	令和 6 年度		令和 5 年度		対前年 増減額	対前年 増減比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
人 件 費	496,437	9.1	471,797	10.8	24,640	5.22
物 件 費	1,424,753	26.2	1,199,922	27.4	224,831	18.74
維 持 補 修 費	423,236	7.8	153,670	3.5	269,566	175.42
扶 助 費	78,993	1.5	73,945	1.7	5,048	6.83
補 助 費 等	318,826	5.9	369,788	8.4	△ 50,962	△ 13.78
公 債 費	407,562	7.5	396,875	9.1	10,687	2.69
積 立 金	1,254,374	23.1	814,928	18.6	439,446	53.92
投資及び貸付金	30,000	0.6	200,000	4.6	△ 170,000	△ 85.00
繰 出 金	329,413	6.1	234,121	5.3	95,292	40.70
普通建設事業費	663,365	12.2	469,752	10.7	193,613	41.22
災 害 復 旧 費	5,208	0.1	26	0.0	5,182	19,930.77
合 計	5,432,167	100.0	4,384,824	100.0	1,047,343	23.89

性質別の主な増減要因のうち減額の要因は、投資及び貸付金において、商工業振興資金預託金貸付金がコロナ禍の終息に伴う貸付金額の変更による 1 億 7,000 万円の減額。補助費において、コロナ禍に伴う経済対策として単年度実施した新型コロナウイルス経済対策経費 3,279 万円の減額。

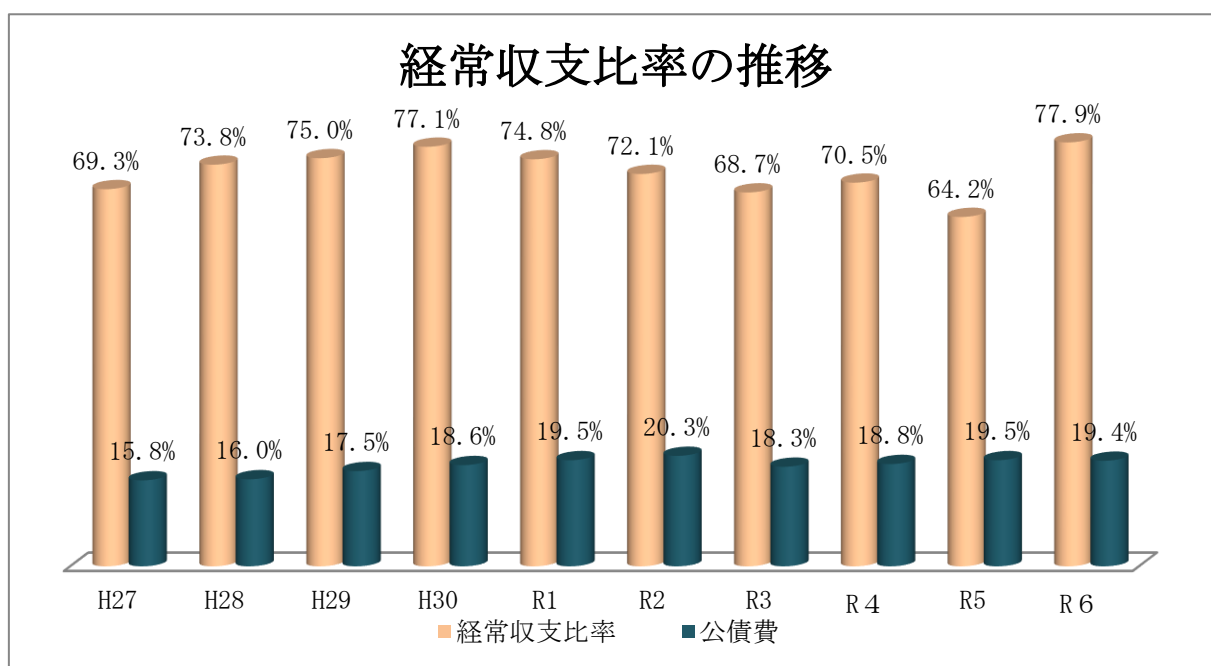
増額の要因は、人件費において、給与改定並びに会計年度任用職員等の増に伴う増額。物件費において、白山林道管理に係る委託費等 4,760 万円。新庁舎建設に伴う建設計画策定業務委託費等に 3,447 万円。東海北陸自動車道 4 車線化工事に伴う業務委託等に 7,718 万円。企業誘致施策に経費 3,049 万円。せせらぎ公園駐車場管理業務等に 2,491 万円。持続可能な観光推進事業に 5,897 万円等の事業経費による増額。維持補修費において、大雪に伴う村道除雪等に 3 億 7,243 万円による増額。扶助費において、児童手当が主に対象児童年齢を 18 歳に引き上げにより 526 万円による増額。公債費において、定期償還による増額。積立金において、3 億 2,000 万円の積立。その他目的金として庁舎建設基金並びに新産業応援基金等に 9 億 3,437 万円の積立による増額。繰出金において、温泉開発会計に対し 1,579 万円の増額。国保直診勘定会計に対し 1,056 万円の増額。簡水及び下水道会計に対し 9,616 万円の増額。普通建設事業において、東海北陸自動車道 4 車線化事業 2 億 4,031 万円。荻町伝建地区保存修理事業に 4,271 万円。ふれあい体育館の屋根及び外壁改修事業に 2,689 万円。ひらせキャンプ場及び白弓スキー場リフト撤去設計業務等 2,800 万円。児童公園トイレ整備に 1,837 万円による増額。災害復旧費において、林道牛首線危険個所に係る測量設計業務に 519 万円による増額。

経常収支比率

1. 経常収支比率の推移

令和6年度の経常収支比率は77.9%になり前年度より13.7ポイント上昇しました。要因として、歳入面において村税等の減収したことに対し、歳出面において人件費や物件費及び維持補修費等が増加したことにより経常収支比率が大きく増加しました。

この指標は経常一般財源が経常的経費に充てられなお残余があることを示し、比率が低いほど財政運営の弾力性を高めることに繋がります。なお、当該比率を類似団体と比較すると平均値が85.4%（令和5年度時点）であり安定した水準となっています。

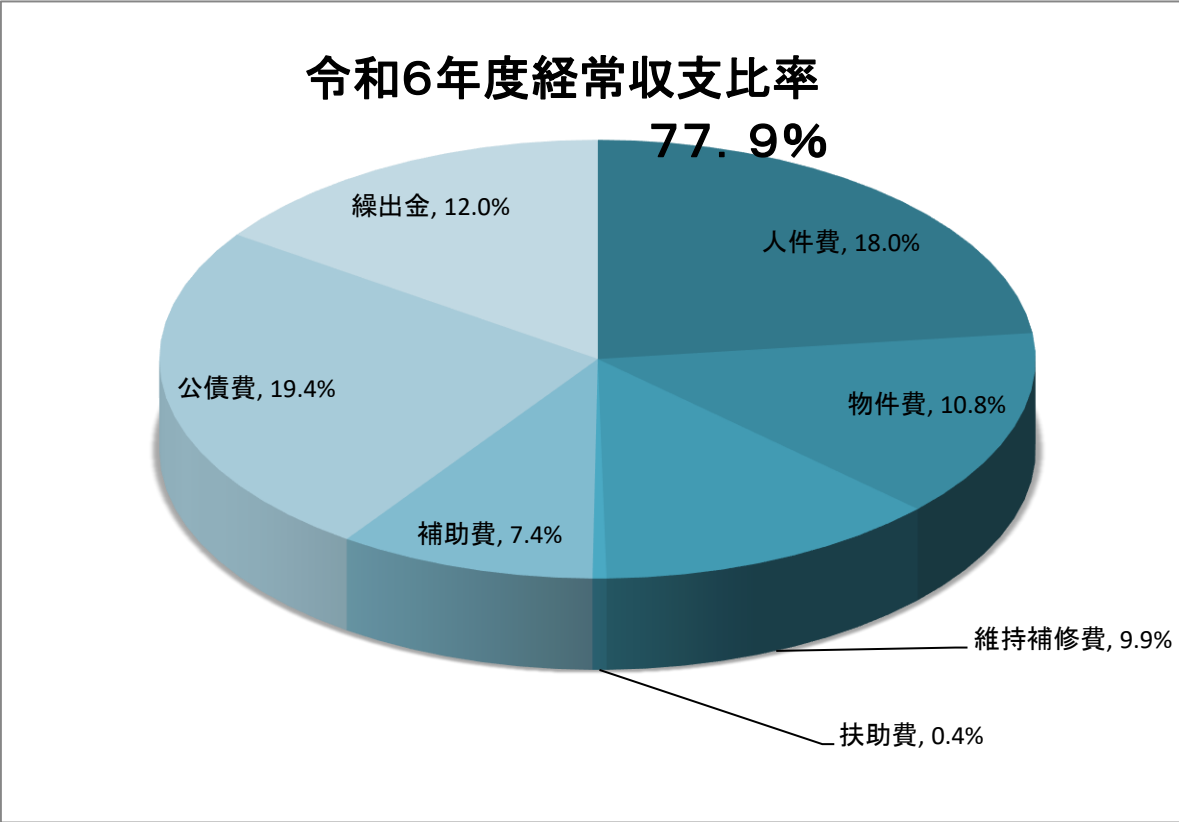
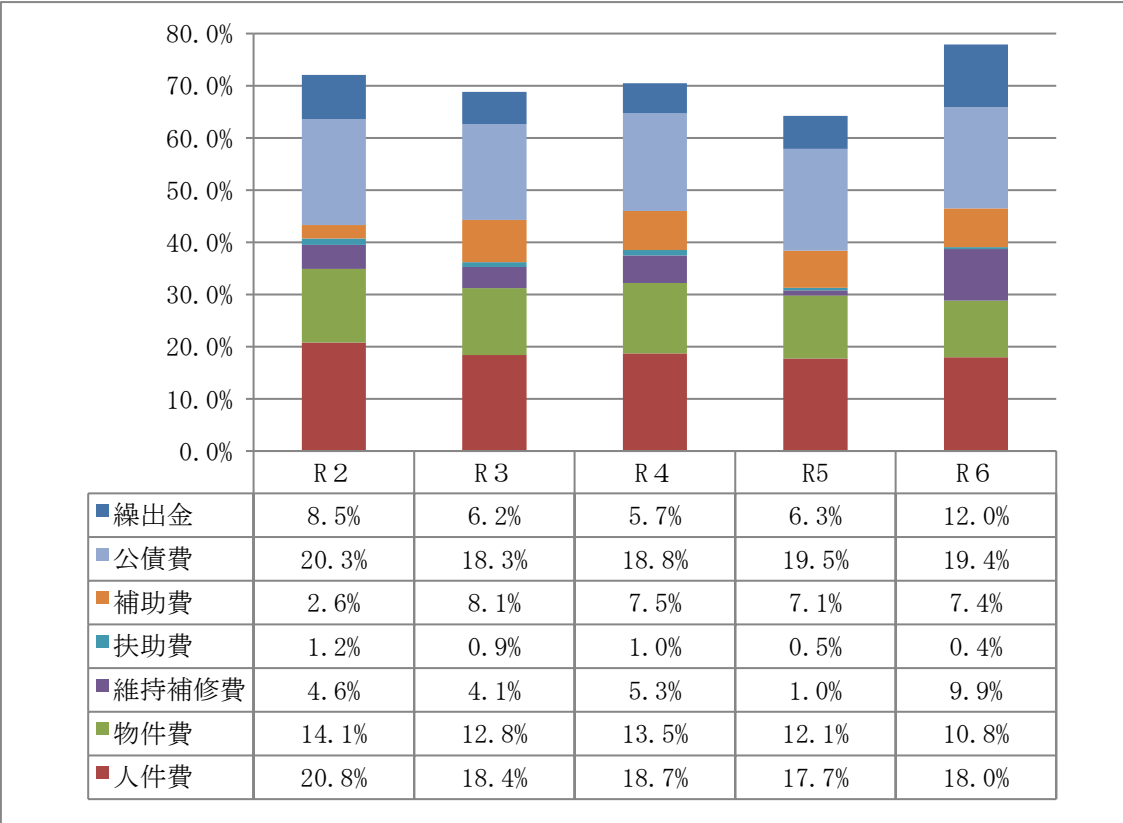


※ 経常収支比率＝経常経費充当一般財源等／経常一般財源等総額 ×100%

2. 経常収支比率の構成及び変動の要因

経常収支比率を前年度の性質別に比較した場合、人件費が0.3ポイント増の18.0%、物件費が1.3ポイント減の10.8%、維持補修費が0.1ポイント減の9.9%、扶助費が0.1ポイント減の0.4%、補助費が0.3ポイント増の7.4%、公債費が0.1ポイント減の19.4%、繰出金が5.7ポイント増の12.0%、投資的経費が1.7ポイント減の0.0%となりました。

経常収支比率を押し上げた理由としましては、給与改定に伴う人件費の増額。また、維持補修経費においては積雪量の増加により除雪関連経費の増額が主な要因となりました。





財政健全化 判断比率

令和6年度 財政健全化判断比率の状況

健全化法において、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものとして、以下の4つの財政指標を「健全化判断比率」として定めています。

■ 実質赤字比率（早期健全化基準 15.0%・財政再生基準 20.0%）

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率により算出する比率であり、村の財政運営の悪化により赤字が発生した場合に生じる指標となります。

令和6年度決算において、財政赤字が生じていないため比率はマイナスとなったことから当該指標には該当していません。

■ 連結実質赤字比率（早期健全化基準 20.0%・財政再生基準 30.0%）

一般会計以外に公営企業会計等の別会計を含めた全会計を合算して赤字の程度を示すための比率であり、複数の会計のうち一つの会計が赤字が生じると全会計として大きな課題となる指標です。

令和6年度決算において、一般会計並びに特別会計ともに財政赤字が生じていないため、比率はマイナスとなったことから当該指標には該当していません。

■ 実質公債費比率（早期健全化基準 25.0%・財政再生基準 35.0%）

村税や普通交付税のように使途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費を含めた、実質的な公債費相当額に充当されたものに占める比率です。

本村では、財政健全化計画に基づき公債費の抑制に務めており、前年度と比べ2.6ポイント増加の4.9%となり低い値を示しており安定した財政運営が行われています。

■ 将来負担比率（早期健全化基準 350.0%）

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率です。一般会計等の借入金や公営企業、組合、設立法人等に対して将来支払っていく可能性のある負担等について現時点での残高を指標化し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標です。

令和6年度決算において、将来負担率が発生していないため当該指標には該当していません。

主要施策

一般会計

- 目的別

主要施策

1款 議会費

- ・総務課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
1	1	1	議会議員人件費 【総務課】	28,210	28,316				28,316	議員7名分 報酬16,560千円、期末7,220千円、共済4,430千円	34
1	1	1	議会一般経費 【総務課】	4,041	3,897				3,897	議会運営に伴う一般経費。主な支出は、議会だより 発行（vol.45-48）601千円、会議録作成業務委託 1,485千円、政務活動交付金325千円。	34
1	1	1	視察研修事業 【総務課】	525	453				453	東京陳情活動兼研修会実施経費	34

2款 総務費

- ・ 総務課
- ・ 村民課
- ・ 観光振興課
- ・ 産業課
- ・ 会計室 ・ 財政課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
2	1	1	総務人件費 【総務課】	149,729	157,695				157,695	職員人件費(総務課、会計室、出先機関の人件費)及び職員の時間外手当、宿日直手当、共済組合負担金、退職手当組合負担金	34 ～ 36
2	1	1	一般管理一般経費 【総務課】	19,930	21,447	159			21,288	通信運搬費(電話料、郵便料):3,980千円 業務委託料(村長運転手、産業医等):3,436千円 通行料・駐車料:3,873千円	34 ～ 36
2	1	1	一般管理臨時経費 【総務課】	2,287	2,016				2,016	叙勲、功労者表彰等に関する経費 まちづくり戦略顧問業務委託 1,800千円	34 ～ 36
2	1	1	職員研修一般経費 【総務課】	290	195				195	日本経営協会研修負担金(家屋調査の仕組み、非木造家屋評価)について税務課が参加したことによる増額。	34 ～ 36
2	1	1	白川村例規集デジタル化 事業 【総務課】	4,196	7,772				7,772	村の条例等例規管理システムに係る費用。条例等新規制定や改正毎に起案、相談、審査業務を委託し、システム更新を行い管理する。 ・業務委託費 2,349千円 ・使用料 1,848千円	34 ～ 36
2	1	1	顧問弁護士報酬 【総務課】	528	528				528	阪下弁護士の年間経費 相談訪問実績:528千円	34 ～ 36
2	1	1	人権啓発経費 【村民課】	16	16				16	人権擁護団体への負担金	34 ～ 36
2	1	1	入札業務経費 【総務課】	338	665				665	入札執行に要する経費 システム用パソコンの更新による増	34 ～ 36
2	1	1	マイクロバス運行業務委託 事業 【総務課】	4,557	5,417				5,417	マイクロバス年間運行経費。運行回数は例年と大きく変わらず推移している。 白山タクシー 51回 その他(大型バス) 10回	34 ～ 36
2	1	2	文書広報一般経費 【総務課】	3,380	3,010	139			2,871	広報紙および村民カレンダー作成等にかかる経費。 広報誌:2,343千円 カレンダー:603千円	36
2	1	3	財政管理一般経費 【会計室財政課】	1,193	246				246	財政業務にかかる諸費	36 ～ 37
2	1	3	統一的な基準による地方 公会計事業 【会計室財政課】	1,804	1,661				1,661	新公会計制度に則した財務書類を作成の委託を実施	36 ～ 37
2	1	4	会計管理一般経費 【会計室財政課】	168	725				725	会計業務にかかる諸費	37
2	1	4	OCRシステム管理経費 【会計室財政課】	828	861				861	会計業務における伝票の読み取りを行うOCRの利用	37
2	1	5	庁舎等管理一般経費 【総務課】	8,204	9,452				9,452	庁舎管理業務において必要な経費。 令和6年度の積雪の影響・燃料費等の高騰・庁舎や備品の劣化による故障などにより令和5年度よりも1,248千円増額している。 消耗品費:300千円 燃料費:1,010千円 光熱水費:4,803千円 使用料:1,964千円 工事請負費:189千円 備品購入費:101千円	37 ～ 38
2	1	5	財産管理一般経費 【総務課】	5,761	6,300				6,300	村有建物等の財産管理に係る諸経費 主な内容 建物火災保険:2,607千円 保守点検管理委託(地下タンク保守点検、消防設備点検、草刈り等):957千円 事務処理委託料:1,332千円(酒蔵建設にともなう地目変更のための調査費用) 満室補償(ドミール白川):537千円 空室や年度中退去が目立った。	37 ～ 38
2	1	5	財産管理臨時経費 【総務課】	26,550	139				139	財産管理に伴う臨時的な経費 備品購入費:139千円(NBK・白川郷学園・保育園へのAED屋外ボックス3台 購入代)	37 ～ 38
2	1	5	庁用車等管理経費 【総務課】	6,653	6,690				6,690	庁用車運用に係る諸経費 主な内容 消耗品費:128千円 燃料費:2,646千円 修繕料:148千円 自動車損害保険料:404千円	37 ～ 38
2	1	5	新庁舎建設計画策定 事業 【総務課】	50	24,026				24,026	・建設検討委員会の開催…4回(R6.9.4、R7.3.27) ・議会 新庁舎建設特別委員会…3回 (R6.9.3、R6.12.11、R7.3.25) ・丈量測量等業務委託(R6繰越)(12,254千円) ・基本構想(0千円)、基本計画の策定(6,000千円) ・コンストラクション・マネジメント契約(22,082千円) ・基本設計、実施設計公募型プロポーザル実施 (一次、二次審査を経て榊SALHAUSに決定)	37 ～ 38
2	1	5	(繰越)新庁舎建設 画策定事業 【総務課】		12,254				12,254		37 ～ 38
2	1	5	小白川地区光ケーブル 整備事業 【総務課】						0	執行なし	37 ～ 38
2	1	6	財政調整基金費 【会計室財政課】	0	320,000				320,000	地方財政法に基づく繰越の1/2の基金積立	38

2	1	7	交通安全一般経費 【総務課】	300	0			0	例年通り交通安全協会事業(交通安全運動、指導、広報活動の実施等)を実施。 令和6年度は村補助金は使用せず、繰越金、助成金等で対応。	38
2	1	8	景観審議会経費 【総務課】		127			127	8月6日、9月20日に開催分景観審議会経費。酒蔵建設計画、東海北陸4車線化関連事業に伴い開催。	38 ～ 39
2	1	8	企画一般経費 【観光振興課・産業課】	10,587	15,259	1,090	12,838	1,331	企画係に関する補助金や各協議会の負担金、事務経費の他、会計年度任用職員人件費やふるさと納税に係る事務経費(詳細は「ふるさと納税推進事業」にまとめて記載)を支出した。 ・飛騨地域移住・定住促進連携協議会負担金(125千円) ・飛騨センター活用推進協議会負担金(286千円) ・通勤就職者助成金420千円(2件) ・ソーシャルビジネス支援助成金(移動販売車)1,986千円 ・ソーシャルビジネス支援助成金(南部地域SS)1,507千円 ・起業支援事業補助金1,260千円(1件) ・民間賃貸住宅居住助成補助金80千円(2件) ・空き家再生活用事業補助金 3,917千円 ・定住対策親雪補助金 4,489千円	38 ～ 39
2	1	8	地域おこし協力隊事業 【観光振興課】	3,780	2,376			2,376	隊員:男性1名 期間:令和3年11月15日～令和6年11月14日 令和3年度から保木脇地区の深山豆腐店が培ってきた「技術や技の継承」、「すたての製造・販売・経営の確立」、「カフェや飲食店などの新たな事業展開の企画・運営」を目的に活動している。 本事業実施に係る特別交付税措置額は計2,550千円	38 ～ 39
2	1	8	地域おこし協力隊事業 【産業課】	2,314				0	令和5年度で終了。	38 ～ 39
2	1	8	地域ブランド開発育成事業 【産業課】	919	100			100	白川郷ブランドの普及促進を行う。「白川郷産品フェス」は一定の役割を果たしたということで令和5年度をもって終了することとなった。令和6年度は、高山市と連携して東京の京王百貨店の物産展に参画し、村からは深山豆腐店が出演した。白川郷ブランドの普及促進は引き続きブランド委員会にて継続する。 令和6年度白川郷ブランド委員会:3回開催	38 ～ 39
2	1	8	路線バス関連運行事業 【観光振興課】	1,530	1,462			1,462	村内の公共交通(生活路線)の維持・発展を目的にバス会社2社へ乗務員宿補助、村内区間回数券販売、路線の維持補助を実施した。また、村内バス停2か所の解体・改修設計を行った。 ①濃飛バス ・乗務員宿舎借上費:54千円 ・村内区間回数券販売費:8千円 ②加越能バス ・生活路線維持補助:1,179千円 ③バス停改修他工事設計委託業務:221千円	38 ～ 39
2	1	8	国際交流事業 【観光振興課】	5,080				0		38 ～ 39
2	1	8	移住交流促進事業 【観光振興課】	1,206	1,981		1,981	0	移住促進を図るため、暮らし体験施設2棟の借上料を支払い、管理を(一社)ホワイエに委託するとともに、エアコン設置工事を実施。 ・シェアハウス「やまほし」…移住を考えるきっかけの場所として活用。定員4名。R6年度末、空室率50%	38 ～ 39
2	1	8	総合戦略推進事業 【観光振興課】	3,266	3,967		3,840	127	審議会委員7名を選任。2025～2029年度の総合戦略(後期計画)策定に向け審議会等の活動を行った。	38 ～ 39
2	1	8	ふるさと納税推進事業 【産業課】	329,943	318,137			318,137	○寄附金額:約676,339千円(25,704件) ・教 育: 45,811千円(7%) ・地域振興: 78,488千円(12%) ・福 祉: 48,059千円(7%) ・移住定住: 13,112千円(2%) ・産業振興: 326,585千円(48%) ・総合戦略: 164,285千円(24%) ○歳出: 事業費の他に人件費も含めると約322,370千円となり、歳入のうち47.7%となった。	38 ～ 39
2	1	8	交流関係移住窓口運営事業 【観光振興課】	3,066				0	移住定住促進のため、移住希望者に対する相談窓口や空き家バンクの運営業務を民間に委託した。 ・移住や空き家の相談…26件 ・空き家バンク活用…0件 ・空き家バンクへの新規掲載…0件	38 ～ 39
2	1	8	シティプロモーション事業 【観光振興課】	3,297				0		38 ～ 39
2	1	8	交流関係移住窓口運営事業・シティプロモーション事業 【観光振興課】		2,841		2,734	107	移住定住促進のため、移住希望者に対する相談窓口や空き家バンクの運営業務を民間に委託した。 ・移住や空き家の相談…26件 ・空き家バンク活用…0件 ・空き家バンクへの新規掲載…0件	38 ～ 39
2	1	8	空き家管理事業 【観光振興課】	1,582				0	令和6年度実施なし。	38 ～ 39

2	1	9	電算管理一般経費 【総務課】	30,543	49,378	25,328		24,050	特定事務に特化しない一般的な電算経費。令和6年度より、システム標準化の対応が開始され、費用が増加している。 事務処理委託料: 27,098千円 使用料: 7,014千円 リース料: 4,565千円	39
2	1	10	旅券発行事務費 【村民課】	0	1	1		0	旅券発行に必要な費用を計上。 R6旅券発行件数41件 (10年: 26件、5年: 15件)	39 ~ 40
2	1	10	諸費負担金等 【総務課】	63	63	15		48	高山市危険物安全協会会費: 9千円 高山地区防犯協会負担金: 44千円 飛騨防衛協会会費: 10千円	39 ~ 40
2	1	11	白川村新庁舎建設基金費 【総務課】	560,000	350,000			350,000	新庁舎建設に係る積立	40
2	1	14	コミュニティー助成事業 【会計室兼財政課】	2,500	2,500			2,500	鳩谷区が実施する鳩谷コミュニティセンターのエアコンの整備に対して助成した。	40
2	1	16	定額減税調整給付費 給付事業 【総務課】		11,466	11,018		448	国の定めにより、1人あたり4万円の定額減税を行い、減税しきれない部分の給付を行った。 消耗品 4千円 通信運搬費 134千円 事務処理委託 1,238千円 補助金・交付金 10,090千円 (260件)	40
2	2	1	税務人件費 【総務課】	9,984	10,645	2,633		8,012	税務職員人件費、共済組合負担金、退職手当組合負担金	40 ~ 41
2	2	1	税務総務一般経費 【総務課】	881	854			854	税務事務全般にかかる経費(実務提要追録、封筒や依頼書等の印刷、口座振替手数料、各種負担金等)	40 ~ 41
2	2	1	固定資産評価審査委員報酬 【会計室兼財政課】	0	0			0	固定資産税に関する不服申立て案件等が無かったことにより施行なし	40 ~ 41
2	2	1	税務総務臨時経費 【総務課】	7,249				0	執行なし	40 ~ 41
2	2	2	村民税賦課徴収経費 【総務課】	3,472	6,037			6,037	村民税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費。 備品購入費: 2,035,000円(住民税賦課用スキャナ)	41
2	2	2	固定資産税賦課徴収経費 【総務課】	3,052	2,198			2,198	固定資産税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	41
2	2	2	軽自動車税賦課徴収経費 【総務課】	283	305			305	軽自動車税賦課徴収にかかるシステム経費及び消耗品費	41
2	2	2	過誤納還付金 【総務課】	1,193	707			707	過年度分の過誤納還付金	41
2	3	1	戸籍住民基本台帳一般経費 【村民課】	742	697	214		483	窓口業務に必要な経費の支出(改ざん防止用紙・証明書用封筒の印刷製本費、トナー等の消耗品費)	41
2	3	1	戸籍住民基本台帳臨時経費 【村民課】		1,146	573		573	書かない窓口申請書作成システム導入業務委託	41
2	3	1	住民情報電算化事業 【村民課】	21,419	20,811	203		20,608	庁内の住民情報系(住民記録・印鑑証明・国保・後期・国年・児童手当・介護保険・住民税・固定資産税・保育料等)のシステム運用に必要な経費(システム保守点検管理委託費・システム改修等業務委託料) ・総合行政システム運用保守料 19,562千円 ・総合行政情報システム機器保守料 469千円	41
2	3	1	(繰越)住民情報電算化事業 【村民課】		6,892	6,892		-1	戸籍法改正に伴うシステム改修 ・振り仮名通知機能 1,177千円 ・戸籍附票システム 2,200千円 ・マイカート氏名の表記等 3,514千円	40 ~ 41
2	3	1	住民関係証明書等相互発行事業 【村民課】	1,311	1,173			1,173	諸証明書の相互発行(飛騨3市1村・南部地区文化会館)業務に必要な経費の支出 ・リース料 1,173千円	41
2	3	1	戸籍電算化事業 【村民課】	16,065	10,040			10,040	戸籍業務に必要な経費の支出	41
2	3	1	(繰越)戸籍電算化事業 【村民課】		3,080	3,079		1	戸籍法改正に伴うシステム改修 ・振り仮名対応 3,080千円	40 ~ 41
2	3	1	住民基本台帳ネットワーク化事業 【村民課】	1,001	883			883	住民基本台帳ネットワークシステムの運用に必要な経費の支出 ・機器保守料 318千円 ・機器リース料 564千円	41
2	3	1	個人番号カード交付事業 【村民課】	24	623			623	個人番号カード交付事務に必要な経費の支出 マイナンバーカード申請用タブレット代 605千円	41
2	4	1	選挙管理委員会一般経費 【総務課】	522	531	65		466	委員4名の委員報酬: 225千円 定時登録等に要した経常的な経費: 267千円	41
2	4	2	明るく正しい白川村選挙推進協議会委員報酬 【総務課】	20	0			0	執行なし	42

2	4	3	衆議院議員選挙費 【総務課】		2,664	2,664		0	第50回衆議院議員総選挙に要する経費 時間外勤務手当1,589千円 消耗品(入場券、啓発音声等)239千円 事務処理委託料(ポスター掲示場設置等)444千円	42
2	4	6	村長・村議会議員選挙 費 【総務課】	2,325				0	執行なし	
2	4	7	岐阜県議会議員選挙 費 【総務課】	1,639				0	執行なし	
2	4	9	岐阜県知事選挙費 【総務課】		2,832	2,813		19	岐阜県知事選挙に要する経費 時間外勤務手当1,955千円 消耗品(入場券、啓発音声等)153千円 美術・芸術委託料(ポスター掲示板作成等)166千円 事務処理委託料(ポスター掲示場設置等)353千円	42
2	5	1	統計調査一般経費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42
2	5	2	県人口動態統計調査 費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42 ～ 43
2	5	2	国勢調査費 【総務課】	0	0			0	執行なし	42 ～ 43
2	5	2	経済センサス調査費 【総務課】	0				0	執行なし	42 ～ 43
2	5	2	学校基本調査費 【教育委員会】	0	0			0	施行なし	42 ～ 43
2	5	2	住宅土地統計調査費 【総務課】	42				0	施行なし	42 ～ 43
2	5	2	就業構造基本調査 【総務課】	0				0	施行なし	42 ～ 43
2	5	2	農林業センサス調査費 【総務課】	0	233	233		0	農林業センサスに係る報酬と移動費 報酬223千円 費用弁償10千円	42 ～ 43
2	6	1	監査委員費一般経費 【会計室財政課】	246	221			221	例月出納検査・決算審査を実施して適切な収支の実 施に努めた。	43

主要施策

3款 民生費

- ・ 村民課
- ・ 保育園
- ・ 教育委員会

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
3	1	1	社会福祉人件費 【村民課】	22,209	24,769	60			24,709	職員人件費 3名分	43 ～ 44
3	1	1	社会福祉総務一般経費 【村民課】	103	170	30			140	旅費、食糧費、機器リース料、各種負担金他	43 ～ 44
3	1	1	介護手当支給事業 【村民課】	740	410				410	要介護3以上の方を在宅介護している方に一月当たり10千円の手当を支給。実績13名	43 ～ 44
3	1	1	民生児童委員協議会事業 【村民課】	150	150				150	民生委員協議会への運営費補助金	43 ～ 44
3	1	1	遺族会補助経費 【村民課】	90	90	10			80	遺族会への運営費補助金	43 ～ 44
3	1	1	障がい者福祉一般経費 【村民課】	1,220	1,785	97	1,590		98	旅費、消耗品費、障がい者自立支援システム保守料、各種負担金。	43 ～ 44
3	1	1	身体障がい者補装具給付費 【村民課】	161	913				913	座位保持椅子購入1件、車椅子購入2件、補聴器購入1件	43 ～ 44
3	1	1	身体障がい者日常生活用具給付事業 【村民課】	83	172				172	ストーマ給付1件	43 ～ 44
3	1	1	国保事業勘定特別会計繰出金 【村民課】	10,522	11,379	4,782			6,597	国保事業勘定特別会計への繰出金	43 ～ 44
3	1	1	国民健康保険運営協議会委員報酬 【村民課】	45	40				40	国保運営協議会報酬(年2回開催)	43 ～ 44
3	1	1	障がい福祉サービス費給付事業 【村民課】	20,333	22,033	15,650	6,383		0	障害者支援施設等の給付費 ・障害介護給付10,637千円 ・障害児通所給付 375千円 ・審査支払手数料 20千円	43 ～ 44
3	1	1	緊急通報サービス事業 【村民課】	1,573	1,623		1,623		0	独居高齢者及び高齢者世帯への緊急通報サービス事業の経費支出 設置台数45台 管理委託料 1,394千円 機器取付 40千円 機器リース料 189千円	43 ～ 44
3	1	1	自立支援医療給付事業 【村民課】	986	1,124	700			424	更生医療、育成医療、療養介護医療等の支出経費	43 ～ 44
3	1	1	在宅障がい者支援事業 【村民課】	332	284				284	在宅障がい者の通院・通所の交通費の1/2相当を補助するもの通院1名、通所1名	43 ～ 44
3	1	1	障がい者支援事業 【村民課】	0					0	下の事業と重複	43 ～ 44
3	1	1	障がい認定審査会等経費 【村民課】	105	117				117	障害支援区分認定審査会を高山市に委託 ・委託料 105千円	43 ～ 44
3	1	1	障がい者地域生活支援事業 【村民課】	705	623	166			457	知的・精神障害者の地域生活支援事業 ・飛騨慈光会(知的障害者) 101千円 ・生仁会(精神障害者相談支援) 33千円 ・生仁会(地域活動支援センター) 120千円 ・日中一時支援事業 368千円	43 ～ 44
3	1	1	不妊治療費助成事業 【村民課】	0					0	4. 衛生費に組換え	43 ～ 44
3	1	1	外出支援事業 【村民課】	20,874	20,892		4,992	15,000	900	村外等への移動支援事業に係る経費(福祉バス廃止) ・まめなカー 5,924千円 ・おでかけ乗合カー 3,633千円 ・いかまいカー 3,538千円 ・透析患者輸送車 5,306千円 ・燃料費 834千円 ・リース料 1,471千円 ・その他(消耗品・印刷・修繕・負担金)186千円	43 ～ 44
3	1	1	結婚新生活支援事業 【村民課】	200	200				200	婚姻祝金(100千円×2組)	43 ～ 44
3	1	1	高齢者等住宅改善助成事業 【村民課】	613	463		463		0	バリアフリー住宅改修を行う場合に助成を実施 ・実績:7件	43 ～ 44
3	1	1	白川村社会福祉協議会事業 【村民課】	14,548	15,295		15,295		0	社会福祉協議会への業務委託料及び人件費補助金	43 ～ 44
3	1	1	電気ガス食料品等物価高騰重点支援 物価高騰対応重点支援事業 【村民課】	9,202	6,592	5,831			761	住民税非課税世帯及び家計急変世帯へ1世帯当たり30千円及び70千円の給付を行うもの。 ・システム改修委託料 792千円 ・扶助費 5,800千円	43 ～ 44
3	1	2	老人福祉一般経費 【村民課】	3,732	6,180	380			5,800	老人福祉に係る旅費及び消耗品費しらみずの湯入浴扶助費、シニアクラブ他補助金 ・しらみずの湯入浴使用料2,090千円 ・白川郷の湯入浴使用料292千円 ・シニアクラブ補助金 570千円 ・住宅屋根雪下ろし補助金 1,804千円 ・シルバー人材センター補助金 1,410千円	44

3	1	2	敬老会開催事業 【村民課】	1,290	1,271			1,271	敬老会開催に係る経費及び百寿祝金等に係る経費 ・米寿6名、喜寿21名記念品 228千円 ・食糧費 495千円 ・イベント派遣業務 512千円 ・会場使用料21千円	44
3	1	2	老人福祉施設措置経 費 【村民課】	0	0			0	施行なし	44
3	1	2	老人日常生活用具給 付費 【村民課】	508	200			200	要介護度3以上の在宅の方に対し、おむつ・おむつ処 理用ごみ袋を給付するもの。実績:11名	44
3	1	2	高齢者バス利用費助成 事業 【村民課】	96	92			92	高齢者バス優待乗車証の半額補助 実績:延べ47名	44
3	1	2	補聴器購入助成事業 【村民課】	50	100			100	障害者手帳を有しない中度の難聴者に対し、認知症 予防やうつ病防止のため、補聴器の購入に対し助成 を行うもの(R4創設) 補助基準額100千円で補助上限は50千円 実績:2名、補助額:100千円	44
3	1	2	高齢者住宅用火災警 報器取付事業 【村民課】		0			0		44
3	1	3	しゃくなげ荘運営委託 事業 【村民課】	10,409	10,698		10,698	0	ディサービスセンターしゃくなげ荘の運営費補助金 ・生きがい活動支援通所事業 4,950千円 ・ホームヘルプサービス事業 2,350千円 ・居宅介護支援事業所運営委託 2,500千円 ・独居高齢者等配食サービス事業 206千円 ・土地借上料 440千円 ・埋没水槽の水路修繕調査 252千円	44
3	1	3	社会福祉法人等利用 者負担軽減事業 【村民課】	151	0			0	生活保護相当である入所者の自己負担金の一部を 村及び法人で負担するもの。入居者1名に対し実施。	44
3	1	3	地域介護・福祉空間整 備等施設整備交付金 事業 【村民課】	15,400				0		44
3	1	4	福祉医療一般経費 【村民課】	309	299	109		190	福祉医療費助成事業に係る国保連審査支払手数料 及び医師会・歯科医師会協力費負担金等の経費	44
3	1	4	県単福祉医療費助成 事業 【村民課】	6,504	6,543	3,143		3,400	重度心身障害者(身障3級以上)、乳幼児、母子・父 子家庭に対し医療費の自己負担分の助成を行うもの	44
3	1	4	児童等医療費助成事 業 【村民課】	1,551	2,409		2,409	0	上記県単対象から外れる1年生から9年生までの医 療費自己負担分に対する助成	44
3	1	5	国民年金人件費 【村民課】	6,623	4,848	275		4,573	村民課年金担当職員の人件費	44 ～ 45
3	1	6	介護保険事業勘定特 別会計繰出金 【村民課】	23,400	22,600	906		21,694	介護保険事業勘定特別会計に対する繰出金	45
3	1	7	後期高齢者医療費 【村民課】	27,112	30,606	3,521		27,085	後期高齢者医療広域連合への療養給付費等負担金 納付金	45
3	2	1	児童福祉人件費 【教育委員会(保育 園)】	33,762	30,214	9,300		20,914	保育園職員・保育士・臨時保育士給与等	45 ～ 46
3	2	1	児童福祉総務一般経 費 【教育委員会(保育 園)】	3,265	3,652			3,652	給食運搬業務委託、リース料等保育園全体にかかわ る運営経費	45 ～ 46
3	2	1	学童保育事業 【村民課】	500	0			0	学童保育事業に係る補助金	45 ～ 46
3	2	1	伴走型相談支援及び出 産・子育て応援交付事 業 【村民課】	1,503	1,482	1,050		432	妊娠届出時、妊娠8か月、産後2か月に保健師や助産師に よる面談の実施および出産・子育て応援金として100千円 (妊娠届出時:50千円、産後2か月:50千円)を支給する。 令和6年度支給人数 出産応援金:8名、子育て応援金:9名 出産祝いとして、おむつ(Sサイズ、Mサイズ各1セット)をお渡 しする。	45 ～ 46
3	2	1	第2子以降出産祝金支 給事業 【村民課】	400	900	900		0	第2子以降の出産に対し、祝金100千円を支給するも の 令和6年度支給人数 9名	45 ～ 46
3	2	1	子育て世帯生活支援特 別給付金(ひとり親世 帯) 【村民課】	2,395	200			200	令和6年度実績なし(返還金のみ) ・返還金200千円	45 ～ 46
3	2	1	子育て短期支援事業 【村民課】	35	81			81	保護者の疾病等により家庭において子どもを養育す ることができない場合に里親等に一時預かりを行うも の	45 ～ 46
3	2	2	児童手当支給事業 【村民課】	19,985	25,244	22,528		2,716	0～15歳までの児童を養育する保護者(公務員は除 く)に対する児童手当の支給を行うもの。 R6.10月～高校生まで拡充、第3子以降30,000円	46
3	2	3	保育所一般経費 【教育委員会(保育 園)】	11,052	11,562			11,562	給食材料費、燃料費、幼児バス運行委託等、保育実 施に係る経費	46 ～ 47
3	2	3	保育所臨時経費 【教育委員会(保育 園)】	2,438	1,365			1,365	保育士紹介コンサル料及び2歳児教室他改修詳細 設計等	46 ～ 47

3	2	3	児童公園管理一般経費 【教育委員会】	7,281	19,889		3,491	15,000	1,398	児童公園管理に関する経費(主に芝生管理) ・芝生面の管理や除草などの建物管理委託料 816千円 ・トイレ建設工事の建築・土木委託料 1,430千円 ・トイレ建設工事の工事請負費 19,961千円	46 ~ 47
3	3	1	防災備蓄品整備事業 【村民課】	421	2,798		2,798		0	防災備蓄品の更新に係る消耗品費 2,798千円 食料や備蓄用毛布650枚の更新	47
3	3	1	避難所・被災者支援事業 【総務課】	105					0	執行なし	47

主要施策

4款 衛生費

- ・ 総務課
- ・ 村民課
- ・ 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
4	1	1	保健衛生人件費 【村民課】	10,754	12,465	5,800			6,665	職員人件費 2名分	47 ～ 48
4	1	1	保健衛生総務一般経費 【村民課】	1,560	1,947	10			1,937	各種協議会会費・負担金に係る経費	47 ～ 48
4	1	1	養育医療費給付事業 【村民課】	47	47	47			0	令和5年度実績なし(返還金のみ)	47 ～ 48
4	1	1	歯科保健事業 【村民課】	130	115				115	乳幼児歯科健診(1歳6か月・3歳):15名 歯周疾患健診:6名 妊婦歯科健診:2名	47 ～ 48
4	1	1	母子保健事業 【村民課】	5,509	5,365	915	1,808		2,642	妊産婦健診、乳幼児健診、出産祝い金(ゆりかご事業)等に係る経費 乳幼児健診に関する保健師・助産師・歯科衛生士、乳幼児健診や健診後のフォローアップに関する理学療法士に係る費用 出産祝い金支給:10名(※ゆりかご事業費) 第1・2子(100千円):7名、第3子(500千円):3名	47 ～ 48
4	1	1	国保直診勘定特別会計繰出金 【村民課】	30,000	40,560	22,470			18,090	国保直診会計への繰出金	47 ～ 48
4	1	1	不妊治療費助成事業 【村民課】		145				145	令和6年度支給人数 1名	47 ～ 48
4	1	2	予防事業一般経費 【村民課】	7,092	12,304	1,527			10,777	定期予防接種の委託料、扶助費(任意接種)等に係る費用 ・インフルエンザ接種者数:770名(6か月以上12歳以下:113名、13歳以上64歳以下:314名、65歳以上:343名) ・50歳以上を対象位帯状疱疹ワクチンの任意接種助成を新設 不活化1回目147名、2回目140名、生ワクチン26名 接種完了率:31.5%	48 ～ 49
4	1	2	住民健康診査事業 【村民課】	3,294	9,038	100			8,938	住民健診、がん検診、女性検診に係る経費 《受診者数》9年生健診:12名、高校生健診:1名、39歳以下健診:31名、胃がん検診:81名(バリウム62名、カメラ19名)、大腸がん検診:223名、前立腺がん検診:33名、肺がん検診:217名、喀痰検診:8名、肝炎ウイルス検査:15名、子宮がん検診:92名、乳がん検診:103名、骨粗鬆症検診:52名 健康管理システム標準化に係る経費	48 ～ 49
4	1	2	こころと体の健康づくり事業 【村民課】	278	521	22			499	公認心理師と精神保健福祉士の報償費や旅費、自殺予防パンフレット購入 飛まわり会交付金	48 ～ 49
4	1	2	新型コロナウイルス予防対策経費 【村民課】	2,522					0	予防事業一般経費に一元化	48 ～ 49
4	1	3	環境衛生人件費 【総務課】	7,181	7,426	34			7,392	環境衛生に係る人件費	49
4	1	3	環境衛生一般経費 【総務課】	32	32				32	環境衛生に係る経費 普通旅費・消耗品・負担金	49
4	1	3	斎場管理一般経費 【村民課】	606	774	30			744	斎場管理に係る消耗品費、燃料費、電気料、修繕料等の経費(R4から斎場火葬業務委託料を統合)火葬件数:6件	49
4	1	3	畜犬管理事業 【村民課】	9	9				9	畜犬管理に係る消耗品費、事務処理委託料使用料等の経費。	49
4	2	1	清掃総務一般経費 【総務課】	394	451				451	リサイクル推進委員、不法投棄、村内一斉にかかる経費。	49 ～ 50
4	2	1	リサイクル運営経費 【総務課】	39,129	40,049	19,340			20,709	サイクルハウスの運営・廃棄物の収集運搬委託等36,696千円、排水管 他老朽個所に伴う修繕費1,404千円、他リサイクルハウスに係る消耗品、光熱水費、手数料等	49 ～ 50
4	2	1	産業廃棄物等処理臨時経費 【総務課】	2,182	0				0	ポリ塩化ビフェニル(PCB)廃棄物処理委託料(戸島橋)排出無し	49 ～ 50
4	2	2	塵芥処理一般経費 【総務課】	20,301	19,252	33			19,219	一般廃棄物処理に伴うごみ袋取扱手数料及び処理委託料等(可燃ごみ、プラ破碎、木材、廃乾電池、廃蛍光灯等)	50
4	3	1	簡易水道事業会計繰出金 【建設課】		42,947				42,947	簡易水道事業会計への繰出金	50

主要施策

5款 農林水産業費

- ・ 総務課
- ・ 産業課
- ・ 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
5	1	1	農業委員会一般経費 【産業課】	1,936	1,041	1,041				0 農業委員会の運営にかかる一般的な経費 委員報酬 379千円 消耗品費 236千円(主に農業新聞) 通信運搬費 193千円(農業委員タブレット通信費) 地域計画を策定し、農地集約に向けた意見交換を実施した。	50
5	1	2	農業人件費 【産業課】	22,112	22,155	233			21,922	農業事業に係る人件費	51
5	1	2	農業総務一般経費 【産業課】	2,030	2,265	30			2,235	農政にかかる一般的な経費 大きなものとして ・普通旅費 141千円(農政事業補助要望やヒアリング等の出張) ・消耗品費 143千円(手土産代) ・事務処理委託料 190千円(水田管理システム運用サポート) ・備品購入費 220千円(GISインターネット接続パソコン) ・負担金 1,501千円(民家園じ・ば工房運営・各種協議会)	51
5	1	2	農業総務臨時経費 【産業課】	349	278				278	村指定管理施設の修繕にかかる経費 修繕料 278千円(山野草苑 トイレ)	51
5	1	3	学校給食地産地消推進事業 【産業課】	1,092	948	14			934	白川郷学園及び白川保育園の学校給食に村内及び県内産の農畜産物等特定の食材を利用することで児童生徒の食農教育並びに村内農家の所得向上を図る目的とした負担金事業。 村内野菜・米・豚肉等を計10事業者から提供した。 3月には結旨豚ステーキも提供した。	51 ～ 52
5	1	3	緊急新産業創出事業 【産業課】	1,817	2,274				2,274	新しい農作物の栽培、利用に供する費用 酒米(山田錦)生産委託 2,181千円(渡辺酒造にて商品化) 山田錦種籾購入、良食味米(ゆうだい21)購入 92千円	51 ～ 52
5	1	3	中山間地域等直接支払事業 【産業課】	6,694	6,731	4,986			1,745	中山間地域における農地の耕作放棄地の防止や、農業生産の条件不利地域の解消などの目的から、農地の傾斜・面積に応じて交付金を支払う事業。 第5期:令和2年度～令和6年度 対象面積683.633㎡ 対象者204名	51 ～ 52
5	1	3	中山間地域等直接支払推進事業 【産業課】	59	60	25			35	中山間地域等直接支払事業に係る事務消耗品購入費。	51 ～ 52
5	1	3	水田農業構造改革推進事業 【産業課】	48	56	25			31	県補助にて、その地域の需要に応じた米作りを推進し、水田農業経営の安定と発展を図るための事務費消耗品費等購入補助金。	51 ～ 52
5	1	3	じ・ば工房管理一般経費 【産業課】	1,200	8,945				8,945	旧じ・ば工房改修に伴う工事請負費8,474千円等	51 ～ 52
5	1	3	元気な野菜館管理一般経費 【産業課】	343	277				277	施設の維持管理に係る一般経費。 ・燃料費 15千円(ガス代) ・光熱水費 198千円(上下水道代) ・修繕料 50千円(棟つつみ修繕) ・通信運搬費 16千円(電話料)	51 ～ 52
5	1	3	水田フル活用推進事業事務費補助金 【産業課】	379	379	379			0	飛騨3市1村が連携して行う飛騨地域再生協議会に係る白川村負担分(国10/10)	51 ～ 52
5	1	3	耕畜環境循環化事業 【産業課】	1,252	1,546		1,546		0	希望者に対する堆肥(豚糞)散布委託費 1,546千円	51 ～ 52
5	1	3	農業振興一般経費 【産業課】	991	891				891	白川村産米のブランド促進(美味しいお米プロジェクト)に係る経費。 R6各種コンクール受賞結果 飛騨米コン入賞7点(金賞3点、特別優秀賞4点) 国際米コン入賞7点(金賞4点、特別優秀賞3点) 静岡米コン入賞4点(金賞3点、入賞1点)	51 ～ 52
5	1	3	農地農村風景保全事業 【産業課】		51				51	農業機械運搬用トラック 自動車損害保険料 31千円 自動車重量税 20千円	51 ～ 52
5	1	3	(繰越)農地農村風景保全事業 【産業課】		8,177			8,100	77	農業機械運搬用トラック購入費用 村内でも北部や南部など遊休化の可能性のある農地管理を潤滑に実施できるようになった。	51 ～ 52
5	1	3	元気な農業産地構造改革支援事業 【産業課】		1,634	817			817	村内認定農業者に対し、村内農産物を安定供給するため生産技術に必要な農業用機械や高性能施設(ビニールハウス等)の導入を支援する県・村補助事業。 導入実績1件・1,634千円	51 ～ 52
5	1	4	畜産一般経費 【産業課】	12,855	6,852				6,852	畜産環境対策モニター・対策技術指導報償費 397千円 下田法面排水改良工事(前払金) 4,970千円(繰越へ) 畜産関連団体(飛騨畜産振興会等)補助金 472千円 白川村畜産クラスター協議会補助金 999千円	52
5	1	5	新規就農者技術習得施設管理経費 【総務課】	767	553				553	新規就農者の技術習得を目的とした施設の管理を行う 修繕費:531千円 建物等管理委託料:23千円	52

5	1	6	多面的機能支払交付金事業 【産業課】	8,683	8,331	6,075		2,256	農地・農業設備の維持管理について実績に応じ支払いを行う交付金 水田88.70ha 畑12.30ha 各地区における農地維持(草刈り・泥上げ)23件、景観形成(花壇・ごみ拾い)4件 他 水路修繕1件 全額みどりの会への交付金	52 ～ 53
5	1	6	農地費一般経費 【建設課】	135	345	30		315	土地改良連合会への負担金等	52 ～ 53
5	1	6	農地費臨時経費 【建設課】	1,999	3,957			3,957	農業施設(用水、農道等)の臨時修繕費 用水路の他、農業用水の頭首工、給水設備の不良が多発し、突発的な対応が増えたことによる決算額の増額。	52 ～ 53
5	1	6	中山間地域総合整備事業 【建設課】	14,276	1,432	485		947	県営中山間事業実施に係る負担金 600千円 県営中山間事業の完了路線の事業費精算による地元分担金の返還 486千円 次期計画の策定に伴う業務委託料 346千円	52 ～ 53
5	1	6	戸々野用水清流発電施設管理経費 【建設課】	12,876	18,303			18,303	H30.12より発電開始している小水力発電施設運営に係る費用 財源は発電売電収入 26,155千円 保守点検管理委託料 8,798千円 発電関連施設維持管理業務 1,980千円 電気代負担金 621千円 施設等修繕 1,056千円 積立金 5,666千円 精密点検を実施したため保守点検管理委託料が大幅増となった。	52 ～ 53
5	2	1	林業人件費 【産業課】	11,083	9,368			9,368	林業業務に係る人件費	53
5	2	1	林業総務一般経費 【産業課】	853	1,051	42		1,009	林務事業に係る経費。 林地台帳管理システム運用サポート業務委託 189千円 山林協会負担金 825千円 県緑化推進委員会負担金、飛騨森林整備研究会負担金等	53
5	2	2	林業振興一般経費 【産業課】	5,095	158			158	白川郷学園4年生木工教室実施に伴う木工キットの購入。	53
5	2	2	鳥獣被害対策事業 【産業課】	4,048	11,357	4,860	6,497	0	有害鳥獣による村内の生活環境・農林水産業への被害防止、人身への危険防止を目的とした捕獲実施事業。 捕獲頭数(有害、狩猟) イノシシ133頭、ニホンジカ183頭、サル4頭、ツキノフグマ12頭の捕獲を実施し農業被害を最小限に抑え、人身被害を防いだ。	53
5	2	2	有害鳥獣処理焼却炉整備事業 【産業課】		6,893	1,960	4,300	633	駆除鳥獣の焼却処理を目的とした焼却炉の設置。 鳥獣被害防止対策交付金(国補助)を活用して、野谷地内に焼却炉を整備した。特に豚熱に感染した野生イノシシを適正に処理できるとともにこれまで埋設処理にかかっていた猟師への負担が軽減されることによって捕獲効率が向上し村内における被害防止に寄与する。	53
5	2	2	沿道修景整備事業(旧花街道・花いっぱい運動推進事業) 【産業課】	3,300	3,113			3,113	村内国道156号線沿で修景保存が必要な箇所の草刈りの実施 ・沿道修景整備事業管理委託 3,113千円	53
5	2	2	間伐事業補助金 【産業課】	800	1,791			1,791	国庫補助事業による間伐に対し、事業の加速化を図るため嵩上げを行い、森林整備の促進を行った。 ・実施箇所 尾崎、立林、下田団地 面積計:7.83ha	53
5	2	2	清流の国ぎふ森林・環境基金事業 【産業課】	0	0			0	施行なし	53
5	2	2	木質資源活用促進事業 【産業課】	0	0			0	森林の循環作用を促すため、薪ストーブ購入に対する助成事業 R6年度実績: 対象者0名	53
5	2	2	白川村森林環境整備事業 【産業課】	3,808	5,279			5,279	森林環境譲与税を活用し、国庫補助事業に該当しなかった森林施業等直接的な整備を実施する事業。 該当する案件がなかったため、基金に積み立てた。	53
5	2	2	森林環境保全直接支払事業 【産業課】	3,447	1,001	851		150	R2年度より林業成長産業化森林整備事業にて森林経営計画に基づき村有林の主伐再造林を行っており、下刈りなどの保育、その周囲人工林の保育間伐を実施。今後も森林資源の維持増進を図るため、計画に基づいた間伐、雪起こしや下刈りなどを実施する。 下刈り業務委託 1,001千円	53
5	2	3	造林事業一般経費 【産業課】	830	815			815	造林事業に係る経費 村有林森林保険料、大野高山地区水資源造林推進協議会負担金等。	53 ～ 54
5	2	4	林道費一般経費 【建設課】	7	8			8	県林道研究会会費など	54
5	2	4	林道費臨時経費 【建設課】	3,197	3,241			3,241	林道の草刈や路面整備などの修繕料 発生件数に差はないが、単価の高騰が影響し決算額が増額した。	54
5	2	4	(線越)県単林道改良事業 【建設課】	4,832	3,740	1,221	2,100	419	県単林道事業を活用した林道の局部改良等 林道寺尾線改修工事 3,740千円(R5線)	54

5	2	5	白山林道管理一般経費 【建設課】	96,112	103,707				103,707	白山白川郷ホワイトロードの維持管理に関する受託事業 管理事務所長報酬等 2,602千円 白山林道法面・三方岩隧道点検業務 12,677千円 料金徴収、道路維持修繕、春除雪など業務委託料 71,918千円 シルバー人材センター委託料 4,589千円 浄化槽管理委託業務 1,148千円 白山林道法面改良工事 5,803千円(前払金のみ) その他消耗品購入、管理施設の軽微な修繕等 4,970千円 (7年度へ繰越 14,800千円) (法面改良工事 14,800千円)	54 ～ 55
5	2	5	(繰越) 白山林道管理一般経費 【建設課】		19,974				19,974	白山林道法面改良工事に伴う調査委託料 6,380千円(R5繰) 白山林道舗装補修他工事 13,594千円(R5繰)	54 ～ 55
5	2	6	地籍調査一般経費 【産業課】	380	364				364	地籍業務に係る経費 ・地籍システム保守管理委託 330千円 ・岐阜県国土調査協議会負担金等	55
5	2	6	地籍調査事業 【産業課】	10,976	6,490	4,892			1,598	地籍調査事業に係る経費 R1から引き続き調査をしている荻町地区②(かん町)の閲覧・副図作成を実施 ・地籍調査事業業務委託 5,863千円	55

主要施策

6款 商工費

- ・ 総務課
- ・ 観光振興課
- ・ 産業課
- ・ 建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
6	1	1	商工観光人件費 【観光振興課】	27,063	32,222				32,222	商工観光に係る人件費	55 ～ 56
6	1	2	商工業振興一般経費 【観光振興課】	201,106	30,896	37			30,859	商工業振興事務に関する諸費用。各種協議会に関する負担金のほか、コロナ禍も含む自然災害の影響による借入に対する利子補給を実施した。 ＜主な実績＞ ・預託金：30,000千円 ・利子補給：837千円 61千円（商工業振興資金預託金利子補給1件） 776千円（商工業緊急対策資金利子補給6件）	56
6	1	2	商工会補助事業 【観光振興課】	4,000	3,300				3,300	円滑な商工会活動と商工業の振興発展に寄与することを目的として、村商工会に補助金を交付した。 ＜主な実績＞ ・商工会補助金：3,300千円 3,000千円（運営育成費）	56
6	1	2	企業誘致政策関連経費 【産業課】	278,351	588,274		484,028		104,246	酒蔵誘致関連経費。令和9年度春操業開始を目指す。 ・旧白川小学校体育館解体工事設計監理1,925千円 ・旧白川小学校体育館解体工事 51,920千円 ・企業版ふるさと納税業務委託料 23,100 千円 ・新産業応援基金積立金 490,480千円	56
6	1	2	企業立地支援事業 【産業課】	17,178	13,528				13,528	白川村企業立地条例に基づく事業所等設置助成金等を交付した。 助成金額（実績） 令和6年度 2件 ・南吉野ジューファーム白川農場 事業所等設置・雇用促進・事業所等借上助成金 12,430千円 ・共立メンテナンス㈱ドミール白川 事業所等設置助成金 1,098千円	56
6	1	2	新型コロナウイルス経済対策事業 【観光振興課】	32,791					0		56
6	1	3	観光一般経費 【観光振興課】	10,030	10,752	129			10,623	観光関連事務に関する諸費用。 観光に関する広告費、観光宣伝写真撮影の委託料、各種協議会への負担金などを支出。 ＜主な実績＞ ・広告料：4,795千円（27件） ・委託料：185千円（観光宣伝写真） ・負担金：4,129千円（各種協議会等負担金18件）	56 ～ 57
6	1	3	誘客宣伝事業 【観光振興課】	8,249	7,784				7,784	誘客宣伝活動に関する諸費用。観光イベントの出展料やイベントで使うノベルティ代、関連する出張旅費、来客時や視察時の手土産・会食代等を支出した他、白川郷WAONチャージ機回線使用料、Shirakawa-go Free WiFiのリース料なども支出。 ＜主な実績＞ ・費用弁償：723千円（有識者の宿泊費、旅行費等） ・普通旅費：690千円 ・特別旅費：111千円（海外出張） ・消耗品費：621千円（手土産・イベントノベルティ） ・食糧費：147千円（来村者等の飲食費） ・手数料：496千円（ツーリズム出展） ・美術・芸術委託料：197千円（看板製作等） ・事務処理委託料：732千円（ツーリズム装飾等） ・使用料：224千円（回線使用料） ・リース料：3,843千円（Shirakawa-go Free WiFi リース料）	56 ～ 57
6	1	3	村内観光施設・トイレ管理事業 【観光振興課】	20,735	21,737		7,703		14,034	村内公衆トイレや休憩施設、電光掲示板など、村内観光施設の運営に伴う維持補修を行った。 ＜主な実績＞ ・消耗品費：1,423千円・燃料費：40千円 ・光熱水費：5,648千円・修繕料：4,176千円 ・手数料：431千円・建物等管理委託料：6,494千円 ・建築土木委託料：207千円 ・事務処理委託料：1,351千円 ・土地借上料：712千円・使用料：1,077千円 ・リース料：343千円	56 ～ 57
6	1	3	白山国立公園管理事業 【観光振興課】	4,805	7,870	669			7,201	白山国立公園の環境保全と誘客を目的として、登山道や園地内の草刈り、関係施設の点検、修繕、を実施した。 ＜主な実績＞ ・修繕料：1,661千円（レイクサイドロッジ等修繕） ・建物等管理委託料：4,573千円（登山道草刈り、施設管理）	56 ～ 57
6	1	3	おもてなし国際化補助事業 【観光振興課】	30	120				120	外国人観光客の受入体制の強化を図るため、村内事業者が実施した設備導入に対して補助を行った。 ＜主な実績＞ ・補助金：120千円（ポケットーク他1件）	56 ～ 57

6	1	3	駐車場等交通整理事業 【観光振興課】	19,379	22,095			10,000	12,095	荻町合掌集落の景観保全と、歩行者の安全確保を目的に、車輛進入規制を実施、集落南北に交通整理員を配置した。 ＜主な実績＞ ・業務委託料：22,095千円 R6年度稼働実績：延べ188日間(2日減)、延べ902人(3人減)	56 ～ 57
6	1	3	観光協会補助事業 【観光振興課】	9,000	9,450				9,450	一般社団法人白川郷観光協会へ補助事業対象経費として運営育成費に対する補助を実施。 ＜主な実績＞ ・観光協会補助金：9,000千円(運営育成補助金) ・事務処理委託料：450千円	56 ～ 57
6	1	3	南部地域観光デザイン事業 【観光振興課】	539	27,995		27,995		0	ひらせ温泉キャンプサイト内の不要施設の撤去及び旧白弓スキー場リフト施設撤去調査設計の実施。 ＜主な実績＞ ・建築・土木委託料：4,145千円(設計業務費) ・ひらせキャンプサイト施設撤去工事：23,850千円	56 ～ 57
6	1	3	地区外合掌家屋保存事業 【観光振興課】	764	583				583	荻町の伝建地区外の合掌造りを保存する目的で創設した事業。 ＜主な実績＞ ・地区外合掌家屋保存事業補助金(棟茅修繕)：583千円	56 ～ 57
6	1	3	観光パンフレット等作製事業 【観光振興課】	8,524	8,559	2,809	5,618		132	各種パンフレット増刷に関わる印刷代他、パンフレット発送料を計上。 ＜主な実績＞ ・印刷製本費：7,890千円(マナーガイド、紙ファイル制作) ・通信運搬費：366千円(パンフレット発送費等)	56 ～ 57
6	1	3	荻町みだしま公園管理事業 【観光振興課】	688	545		545		-1	みだしま公園の芝生管理に伴う経費。令和4年度はみだしま農村公園の芝生の管理を行った。 ＜主な実績＞ ・業務委託料：545千円(みだしま公園芝生管理)	56 ～ 57
6	1	3	魅力ある観光地域づくり推進事業 【観光振興課】	3,293	6,921				6,921	総合戦略にある「これからの観光地づくりに備える」を推進するため、白川村の魅力向上や観光ニーズを取り込むための観光地域づくりについて、当該事業を通じて事前準備や試行を実施した。 ＜主な実績＞ 調査研究委託料：3,300千円(食の魅力向上業務)	56 ～ 57
6	1	3	観光統計事業 【観光振興課】	2,200	2,200				2,200	携帯電話の通信状況を活用した「モバイル空間統計」を使い、主に海外からの観光客の国別の内訳を算出するために活用している。 ＜主な実績＞ ・事務処理委託料：2,200千円(モバイル空間統計) ※モバイル空間統計についてはNTTドコモと委託業務の覚書を締結。	56 ～ 57
6	1	3	観光動画・画像素材作成事業 【観光振興課】	499	497				497	動画素材撮影に係る委託料。	56 ～ 57
6	1	3	新型コロナウイルス観光対策経費 【観光振興課】	8,654					0		56 ～ 57
6	1	3	合掌造り民家園補助事業 【観光振興課】	0					0		56 ～ 57
6	1	3	地域活性化起業人事業 【観光振興課】	4,200					0		56 ～ 57
6	1	3	世界遺産展望台公園整備事業 【観光振興課】	1,485					0		56 ～ 57
6	1	3	インバウンド向け観光コンテンツ造成支援事業 【観光振興課】	6,360					0		56 ～ 57
6	1	3	インバウンド受入環境整備高度化事業 【観光振興課】	5,712					0		56 ～ 57
6	1	3	サステナブルな観光に資する好循環の仕組みづくりモデル事業 【観光振興課】	19,567					0		56 ～ 57
6	1	3	持続可能な観光推進事業 【観光振興課】		58,965	39,161			19,804	観光庁補助事業を活用し、マナー等情報発信や混雑情報サイトの制作・せせらぎ公園駐車場料金精算機の更新等を行った。 ・広告料：4,565千円 ・混雑情報サイト等制作業務他：14,800千円 ・せせらぎ公園駐車場料金精算機更新：39,600千円	56 ～ 57
6	1	3	地域観光新発見事業 【観光振興課】		6,000	5,000			1,000	サイクルツーリズムにおける滞在型アドベンチャーツーリズム業務を実施した。	56 ～ 57

6	1	3	小水力発電施設管理 経費 【建設課】	19,903	13,524			13,524	平成17年3月より発電している平瀬小水力発電施設「しらみずのチカラ」運営維持管理のための経費 財源は売電収入(19,596千円) 電気主任技術者保守点検委託料 1,320千円 年次点検業務 363千円 維持管理業務 5,280千円 その他発電機運用に係る業務委託 469千円 電気代負担金 418千円 積立金 5,172千円 平瀬発電所(関西電力)が6月下旬から10月下旬まで放水停止をしたことにより売電収入、積立金が大幅に減となった。	56 ~ 57
6	1	3	しらみずの湯施設管理 経費 【観光振興課】	19,909	20,569		14,285	6,284	しらみずの湯の施設管理に伴う修繕費、光熱水費の支出 ＜主な事業＞ ・修繕費: 2,145千円 ・光熱水費: 6,838千円 ・委託料: 209千円 ・真空式温水ヒーター取替工事: 10,781千円	56 ~ 57
6	1	3	温泉開発特別会計繰 出金 【観光振興課】	26,001	41,786		10,358	31,428	温泉開発特別会計への繰出金。	56 ~ 57
6	1	4	消費生活相談体制整 備事業 【総務課】	72	62	31		31	相談員の報酬及び費用弁償	57
6	1	5	せせらぎ公園管理事業 【観光振興課】	198,890	226,445		52,819	173,626	せせらぎ公園・寺尾臨時駐車場・みだしま臨時駐車場、であいの館運営管理に関する費用はすべて駐車場使用料で賄う事を基本としている。平成18年からの指定管理化に伴い、であいの館・せせらぎ管理費を一本化。駐車場使用料の実績に基づき指定管理者に管理委託費を支払った。 ＜主な事業＞ ・修繕料: 6,616千円(駐車場内舗装修繕・区画線修繕) ・建物管理委託料: 171,925千円(であいの館・せせらぎ駐車場管理委託) ・駐車場舗装補修工事設計: 8,768千円 ・土地借上げ料: 203千円(焰仁美術館土地借上) ・使用料: 98千円(民家園電力デマンド使用料) ・せせらぎ公園融雪電気料負担金: 1,021千円	57

主要施策

7款 土木費

- ・ 総務課
- ・ 建設課
- ・ 観光振興課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
7	1	1	土木人件費 【建設課】	15,982	21,452				21,452	土木職員人件費 2名分	57 ～ 58
7	1	1	土木総務一般経費 【建設課】	3,830	3,659	120			3,539	土木事業に伴う出張旅費や消耗品、同盟会負担金など 国道沿街灯の電気料金 1,679千円	57 ～ 58
7	1	1	残土処理場管理事業 【建設課】	11,338	18,055				18,055	残土処理場整地など修繕 2,073千円 残土処分場修繕委託 15,981千円 財源は残土処分場使用料 (98,168千円)	57 ～ 58
7	1	2	道の駅白川郷管理一般経費 【建設課】	3,124	3,119				3,119	光熱水費 1,222千円 施設管理委託料 1,000千円 など	58
7	1	2	道の駅飛騨白山管理一般経費 【建設課】	3,975	3,730				3,730	光熱水費 730千円 施設管理委託料 2,500千円 など	58
7	1	3	東海北陸道4車線化事業 【建設課】	4,611	322,446				322,446	調査・設計・補償業務(島・保木脇) 81,793千円 伐開工・水路付替工(馬狩谷) 151,775千円 盛土場用地購入(島) 88,533千円 不動産鑑定評価業務(島) 345千円 (7年度へ繰越 980,173千円) (積算・現場管理業務 4,193千円) (島地区盛土場工事用道路工事 975,980千円)	59
7	2	1	道路橋りょう総務一般経費 【建設課】	355	388				388	各協会、同盟会への負担金	59
7	2	2	除雪関係事業 【建設課】	124,798	384,755	174,024			210,731	村道の除雪に係る委託料、除雪機械修繕料、消雪装置電気料などの経費 消耗品費 2,472千円 光熱水費 4,012千円 修繕料 2,500千円 手数料 1,867千円 業務委託料 372,428千円	59
7	2	2	村道維持補修経費 【建設課】	27,150	36,139		3,907		32,232	村道全般の維持補修に係る費用 村道維持修繕業務 28,549千円 下田内ヶ戸線崩落危険箇所測量設計 7,370千円 村道維持補修に係る消耗品 220千円	59
7	2	3	県単改良事業 【建設課】	1,254	31,365				31,365	県単改良事業に係る負担金(県単事業費の10%)	59 ～ 60
7	2	3	社会資本整備総合交付金事業 【建設課】	15,260	0				0	社会資本整備総合交付金事業 (7年度へ繰越 36,895千円) (鳩谷馬狩線落石防護柵工事 32,000千円) (積算・現場管理業務委託 4,895千円)	59 ～ 60
7	2	3	(繰越)社会資本整備総合交付金事業 【建設課】		22,175	10,120		9,400	2,655	鳩谷馬狩線落石防護柵工事 19,535千円 積算・現場管理業務委託 2,640千円	59 ～ 60
7	2	3	道路メンテナンス補助事業 【建設課】	70,178	13,054	1,456		6,900	4,698	長寿命化修繕計画に基づき実施する補助事業 橋梁点検業務 4,664千円 戸島橋補修工事(前払金) 8,390千円 (7年度へ繰越 17,610千円) (戸島橋補修工事 17,610千円)	59 ～ 60
7	2	3	村道舗装補修改良事業 【建設課】	20,103	28,764			22,800	5,964	改良・改修が必要な村道の工事費 鳩谷・飯島南北線ほか舗装補修工事 5,262千円 村道通学路交通安全対策工事 5,923千円 鳩谷・小呂線舗装補修工事 12,255千円 平瀬中島公園線舗装補修工事 5,324千円	59 ～ 60
7	2	3	村道荻町下ゴン線道路改良事業 【観光振興課】		41,199			36,900	4,299	村道下ゴン線及び合掌集落の展望台の整備 建築・土木委託 5,637千円 工事請負費 35,562千円	59 ～ 60
7	2	3	村道改良事業 【建設課】	18,949					0		59 ～ 60
7	3	1	河川総務一般経費 【建設課】	87	140				140	河川・砂防協会負担金など	60
7	3	1	河川堤防除草経費 【建設課】	1,101	1,179	1,179			0	河川堤防除草委託事業 河川堤防除草委託業務 1,179千円	60
7	3	1	普通河川臨時経費 【建設課】	1,419	1,738				1,738	馬狩谷土砂除去等修繕 1,738千円	60
7	3	1	緊急浚渫推進事業 【建設課】		5,280			5,280	0	普通河川湯谷川測量設計業務 5,280千円 (7年度へ繰越 34,720千円) (普通河川弓ヶ洞川測量設計業務 10,000千円) (普通河川湯谷川河道掘削工事 24,720千円)	60
7	4	1	公共下水道特別会計繰出金 【建設課】	70,085	123,296				123,296	下水道事業会計への繰出金	60
7	5	1	住宅管理一般経費 【総務課】	292	1,026				1,026	村営住宅の維持管理に伴う経費 修繕料 991千円	60
7	5	1	住宅管理臨時経費 【建設課】		51	34			17	木造住宅耐震診断(1件) 47千円 国補助 22千円 県補助 11千円	60

主要施策

8款 消防費

- ・ 総務課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
8	1	1	常備消防人件費【総務課】	45,572	52,985				52,985	高山市消防本部派遣職員9名に係る人件費(一般職給、扶養手当、住居手当、通勤手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当、児童手当)共済組合負担金。	60 ～ 61
8	1	1	常備消防一般経費【総務課】	105,207	108,719	144			108,575	高山市への事務委託費。高速道路使用料等。	60 ～ 61
8	1	2	非常備消防人件費【総務課】	7,128	7,311				7,311	消防業務に係る人件費(一般職給、扶養手当、寒冷地手当、期末・勤勉手当、児童手当)共済組合負担金。 能登半島地震被災地支援時間外勤務手当248千円	61
8	1	2	非常備消防一般経費【総務課】	15,689	19,810				19,810	消防団・防災関係に係る経費 ・団員報酬4,593千円(119人) ・出勤報酬687千円(119人) ・能登半島地震出勤報酬74千円(4人) ・団退職報奨金5,445千円(11人) ・費用弁償119千円 ・消耗品費1,484千円 ・消防団運営交付金2,492千円	61
8	1	2	防火クラブ補助経費【総務課】	180	0				0	執行なし	61
8	1	2	総合防災訓練事業【総務課】	118	1,066	498			568	防災訓練消耗品 防災リーダー育成講座負担金	61
8	1	2	大野郡消防協会事業【総務課】	0					0	執行なし	61
8	1	3	消防施設管理経費【総務課】	13,703	17,563				17,563	消防施設・資機材の維持管理にかかある経費 ・燃料費176千円(団車両)自動車重量税262千円 ・通信運搬費65千円・手数料1,104千円 ・自動車損害保険料355千円・光熱水費1,983千円 ・保守(点検)管理委託料5,125千円・修繕料4,216千円 ・使用料330千円(消防団メール)・消耗品費277千円 ・リース料321千円(操法大会に伴う資機材リース) ・工事請負費3,282千円(鳩谷子局移設工事) ・備品購入費72千円	61 ～ 62
8	1	3	防災行政無線設備改修事業【総務課】	0					0	執行なし	61 ～ 62
8	1	3	消防団車両等整備更新事業【総務課】	0					0	執行なし	61 ～ 62
8	1	4	水防事業一般経費【総務課】	0	0				0	執行なし	62

主要施策

9款 教育費

- ・教育委員会

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
9	1	1	教育委員会一般経費 【教育委員会】	1,016	1,081				1,081	教育委員の活動に係る経費。 費用弁償及び負担金。 教育委員4名の委員報酬 120千円×4名。	62
9	1	2	事務局人件費 【教育委員会】	57,912	59,636				59,636	教育委員会事務局職員の人件費を計上。 特別職1名、一般職6名。	62 ～ 64
9	1	2	事務局一般経費 【教育委員会】	1,657	2,201				2,201	教育委員会事務局の運営に係る経費。	62 ～ 64
9	1	2	事務局臨時経費 【教育委員会】	161	111				111	9年生の受験対策においては、問題集等を購入し、生徒の学力向上につなげた。	62 ～ 64
9	1	2	子育て教育推進事業 【教育委員会】	2,314	2,755				2,755	R6年度実績: (給食免除31名、 高校生通学助成)8名	62 ～ 64
9	1	2	ALT招致事業 【教育委員会】	5,445	5,445				5,445	本村のニーズに対応できるよう民間企業に委託する型として女性ALTが派遣され、現在、白川郷学園及び白川保育園にて業務を行っております。	62 ～ 64
9	1	2	児童生徒輸送経費 【教育委員会】	19,686	10,965		10,965		0	南部及び北部地区の児童生徒の輸送に係る経費。 令和6年度は、スクールバス庫車の鉄骨柱が融雪水や融雪剤によって腐食するため、補修及び防錆塗料の塗布を実施。 前年度決算額と比較し大幅に減額した理由については、令和5年度にスクールバス2号車の更新を実施しておりその費用(備品購入費)の減額となる。	62 ～ 64
9	1	2	教員住宅管理経費 【教育委員会】	4,806	4,424				4,424	教員住宅の管理に係る経費を計上。令和6年度は、教職員住宅世帯用6部屋のクロスの汚れ・黄ばみが目立つため、空き部屋となった2部屋のクロス張替えを実施した。尚、各部屋のエアコン6台分については古い年式の為ガスの取替が出来ない状況であることや冷暖房の効きの悪さが懸念されるため更新した。	62 ～ 64
9	1	2	義務教育学校推進事業 【教育委員会】	349					0		62 ～ 64
9	1	2	学校運営協議会推進事業 【教育委員会】	522	769				769	学校運営協議会の運営に係る経費。委員報酬費 成果:学園全職員との目的共有。学園、家庭、地域の役割の明確化。	62 ～ 64
9	1	2	義務教育校スキルアップ事業 【教育委員会】	1,381	1,504	14			1,490	白川郷学園のキャリア教育講師招聘や、全国一貫教育サミット関係など義務教育学校の運営をサポートするための補助金。教員のスキルアップでは、研修会への参加及び講師の派遣やオンライン形式での研修を実施し、個々の教職員の指導を高め、学んだ内容を職員間で共有する等、教職員の指導の充実を図った。	62 ～ 64
9	1	3	奨学金資金給付金 【教育委員会】	0	15				15	主に高等学校進学者を対象に、家庭環境等一定基準を満たす場合に、奨学金給付を行っている。 ・令和6年度支給者0名。	64
9	1	3	小坂育英資金交付金 【教育委員会】	639	26				26	高校生・専門学校・大学進学者を対象に、家庭環境等一定基準を満たす場合に、奨学金給付を行っている。 ・令和6年度支給者0名。	64
9	1	3	白川村森崎育英資金交付事業 【教育委員会】	42	17				17	寄附者(森崎とめ子氏)の意向により、奨学金交付事業。R2年度から運用開始。 ・令和6年度支給者0名。	64
9	1	3	白川村未来を担う人材育成基金 【教育委員会】	27,097	3,220		1,100		2,120	外部の有識者を審査会に招聘し、人材育成を特化した「伴走型」方式で審査を継続的に行った。令和6年度は5名の学生(専門学校生、大学生、大学院生)に給付した。資金募集向上のため中間支援事業者に依頼し、10社からの寄付に繋がった。奨学金制度の周知を図り、学園9年生及び保護者を対象に説明会2回を開催。	64
9	1	3	学校等保健安全委員会交付金事業 【教育委員会】	760	879		879		0	児童生徒及び教職員の心と体の健康管理や法で定められた検診等の実施に係る経費。 医師による耳鼻科・眼科検診費、教職員の健康診断費、発達障害等により支援の必要な児童生徒のサポートとして学校心理士(大学教授)の派遣を実施した。	64
9	1	3	高等学校就学準備支援事業 【教育委員会】	240	360	360			0	学園卒業後の進路を検討するにあたって、進学や就職等の準備費用に対する経済的負担の軽減を図るため、学園9年生の生徒12名の保護者等に対して、対象生徒1人当たり30千円を支給した。	64
9	1	3	教育研究所事業費 【教育委員会】		348				348	アントレプレナーシップ教育導入に向けて、学園職員、学校運営協議会委員、教育委員合同の研修会を開催。また、先進的に取り組まれている学校(東京都)へ副校長、研究所長2名が視察。令和7年度スタートに向けてカリキュラムを完成させた。	64
9	2	1	歯科医・薬剤師報酬 【教育委員会】	254	244	84			160	学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱に伴う経費。 歯科医1名、薬剤師1名の年間報酬額を計上。 歯科医については歯科検診及び歯科授業を、薬剤師については、水質・大気・教室内照度等の検査等実施していただき、安心安全な学校生活環境の維持改善を図っている。	64 ～ 65

9	2	1	白川郷学園支援員等 人件費 【教育委員会】	11,911	12,972	104	12,868	0	学園の円滑な運営を支援するための人員配置に係る 経費。 学級支援員3名、校務員1名、ICT支援員1名 計5名 の賃金等を計上。 学級担任のサポート等を行う学級支援員、学校内の 環境整備等を行う校務員、ICT環境を整備するICT支 援員を村費にて配置し、教員の負担軽減や、より質 の高い教育環境の構築に努めている。	64 ～ 65
9	2	1	白川郷学園管理一般 経費 【教育委員会】	22,556	24,871			24,871	白川郷学園の教育目標「ひとりだち」の具現化のた め、特色ある教育活動を円滑に推進していくための事 業及び学園校舎、体育館、プール等の維持管理経 費。 光熱水費、燃料費などの他、子どもたちが安全な環 境で安心して学べるよう、学校環境の充実に努める。	64 ～ 65
9	2	1	白川郷学園管理臨時 経費 【教育委員会】	5,299	10,564	217		10,347	学校教育環境の充実のため必要な教材備品等の購 入経費。令和6年度は小学校教科書改訂に伴う教師 用教科書・指導書を購入。 令和5年度・令和6年度においては、文科省より人権 教育研究推進校に指定されており、人権に関する教 材等の購入を行った。	64 ～ 65
9	2	1	白川郷学園ICT整備事 業 【教育委員会】	5,975	9,067			9,067	学園ICT環境の整備と維持管理に係る経費。 令和6年度は学習用端末の更新について1年生と6 年生の端末を対象に計36台の更新を行った。また、 端末周辺の整備として6～9年生キーボード導入、収 納保管庫更新、Wi-Fiルータの更新及びアクセスポ イントの追加等を実施した。	64 ～ 65
9	2	1	学校情報セキュリティ 強化事業 【教育委員会】	402	2,596			2,596	政府はGIGAスクール構想（児童生徒一人一台端末と 高速ネット環境の整備）と整合して、教育情報のセ キュリティ強化を図る旨、ガイドラインを改訂した。白 川郷学園においても個人情報保護や情報漏洩・不正 アクセス防止に備え令和6年度に教育情報セキュリ ティポリシーを策定した。	64 ～ 65
9	2	2	要保護・準要保護児童 就学援助費 【教育委員会】	147	250		250	0	児童生徒の家庭で経済的な理由により就学に支障 がある可能性がある方に支給する扶助費。 令和6年度は3名が該当。	65
9	2	2	特別支援教育就学奨 励事業 【教育委員会】	10	93	46	47	0	特別支援学級等に在籍する、特別な支援が必要な児 童生徒の保護者に支給する奨励費。 令和6年度は、前期課程4名が該当。	65
9	2	2	白川郷学園研修補助 事業 【教育委員会】	935	1,068		1,068	0	令和6年度より国内研修を計画している。海外研修に おいて7日間教諭が引率する事は、働き方改革も含め 困難であることや前例として部活動の各種大会への 出場が重なり参加できない児童がいたこと物価高騰 による保護者負担軽減を考慮する必要があるなど 教育委員で検討し決定した。ただし、研修先において は児童生徒が学習目的を明確にし自ら学び、協働 し、責任ある意思決定で決めることとする。	65
9	2	2	教育振興一般経費 【教育委員会】	1,226	1,416	164		1,252	学園後期課程の部活動及び校外学習等に係る経 費。 引率教員の費用弁償、部活動を支援する補助金及び、 学園の校外学習等に係る経費の一部を支援する。 令和6年度は部活動の地域展開に向けて部活動 指導員2名を配置した。 校外学習は、保護者3／10、交付金7／10となるよ うに支援しており、保護者の負担軽減と、子供たちに 同じ環境の学習機会を提供することができる。	65
9	2	3	学校関連施設等整備 事業 【教育委員会】	1,284	5,812		3,794	2,018	学園施設整備に係る経費。令和5年度に実施した学 校施設整備の定期点検ではクラック調査等を行い、 白川郷学園前期後期校舎と後期課程体育館の表面 や内部に生じる線状の亀裂・ひび割れの指摘を受け 令和6年度は外壁調査と詳細設計を実施した。	66
9	3	1	社会教育総務一般経 費 【教育委員会】	558	559			559	社会教育関連事業に係る一般的な経費。 ・委員報酬費：135千円 ・女性学級講師報償費：36 千円 ・印刷製本費：230千円 ・旅費：20千円 ・PTA補助 金150千円 社会教育委員の主体的な活動を実施	66
9	3	1	社会教育総務臨時経 費 【教育委員会】	229	254			254	社会教育関連事業に係る一般的な経費。 乳幼児学級開催に係る講師報償費・費用弁償 乳幼 児学級消耗品費など 報償費 102千円、費用弁償 55千円、 家庭教育・乳幼児学級など各種学級への助言・支援 を実施。 ニーズに合った講師を招き開催、38回開催、延べ参 加者185名、村外講師7名、村内講師8名	66
9	3	1	ふるさと学習推進事業 【教育委員会】	352	370			370	児童生徒対象のふれあい塾事業交付金 親子白山登山企画ガイド委託費：175千円 サバイバル学習を取り入れ自然のなかで自ら考え行 動する学びを実施：180千円	66
9	3	1	国民文化祭実行委員 会事業 【教育委員会】		2,145			2,145	白水滝シンポジウムを開催し、村民向けに大白川ガ イドツアー及び滝壺探検ツアーを実施。これらのイ ベントを通じて、白水滝の価値を分かりやすく住民等 に説明し、滝の魅力を再認識できた。 また、国民文化祭の開会式に設置された「ちーオシ ブジェ」の制作に3回のワークショップを実施し、 子どもから大人まで多くの村民が参加し、力を合わ せてオブジェを完成できた。	66

9	3	2	公民館一般経費 【教育委員会】	829	718				718	白川村公民館運営連絡協議会及び各地区公民館活動の活発化を図るため、白川村公民館運営連絡協議会を開催した。 公民館活動補助金:704千円(村民文化祭を開催)	66
9	3	2	総合文化交流施設管理運営事業 【教育委員会】	2,569	2,142				2,142	総合文化交流施設を充実活用するための維持管理経費。 ・管理委託費:704千円(セコム・電気保安協会)・燃料費光熱費:855千円 ・ネボンボイラー修繕:209千円	66
9	3	3	文化財保護一般経費 【教育委員会】	802	1,089	30			1,059	各文化財関連団体負担金。関連施設の光熱水費。	66 ～ 67
9	3	3	伝建審議会開催経費 【教育委員会】	328	361				361	伝建審議会9月及び3月に開催。	66 ～ 67
9	3	3	文化財保護審議会開催経費 【教育委員会】	56	28				28	文化財保護審議会開催経費。8月、3月の2回開催。	66 ～ 67
9	3	3	技術伝承施設管理経費 【教育委員会】	42	57				57	旧田島家管理のための経費。臨時修繕費のみ計上。	66 ～ 67
9	3	3	保存財団事業補助金 【教育委員会】	12,700	15,000		15,000		0	合掌財団の行う世界遺産合掌造り集落整備事業補助。	66 ～ 67
9	3	3	荻町伝建地区保存事業費 【教育委員会】	19,373	42,705	27,747	14,941		17	荻町重伝建保存事業補助(屋根葺き3件)補助金19,373千円	66 ～ 67
9	3	3	保存財団運営補助金 【教育委員会】	1,000	1,000		1,000		0	保存財団の運営に対する補助。	66 ～ 67
9	3	3	世界遺産保存指定寄付金 【教育委員会】	471	495		495		0	世界遺産保存に対する個人、企業寄付金を合掌財団へ積み出す寄付金。	66 ～ 67
9	3	3	茅葺成事業 【教育委員会】	2,228	2,181		2,181		0	茅の村内自給率向上のための茅場管理事業。委託費:2,228千円。	66 ～ 67
9	3	3	文化財保護臨時経費 【教育委員会】	15,809	12,499	6,105	4,560		1,834	白水滝の普遍価値の周知を図り、看板・リーフレットを作成。民家園補助は旧東しな家東側屋根葺き替えを実施。(県補助金50%) 村指定文化財(大白川出土銅鏡3面)を1件新規指定。	66 ～ 67
9	3	3	荻町伝建地区保存臨時経費 【教育委員会】	490	430		430		0	放水銃屋根修繕、軒下消火栓修繕ほか。	66 ～ 67
9	3	3	世界遺産合掌造り集落保存基金積立事業 【教育委員会】	42,555	37,208		36,597		611	せせらぎ公園駐車場景観保存協力金の基金積立予算。	66 ～ 67
9	3	3	旧花植家管理事業 【教育委員会】	126	135				135	旧花植家の管理のための経費。	66 ～ 67
9	3	3	文化遺産活用観光マネジメント事業 【教育委員会】	1,879	1,881				1,881	民謡保存会、獅子舞保存会等の後継者育成事業である。地域全体の伝統芸能に対する保存継承意識の活性化につなげ、活用(披露)することで保存・継承を図る。伝統芸能を後世に伝える意味で重要な施策である。R6年度は文化庁の文化芸術振興費補助金(85%)の交付を受け実施。	66 ～ 67
9	3	3	デジタルヘリテージセンター整備事業 【教育委員会】	20,043	81		81		0	白川郷・五箇山の合掌造り集落世界遺産センター(デジタルヘリテージセンター)を5月開設。年間維持委託料81千円	66 ～ 67
9	3	3	伝建防災計画策定事業 【教育委員会】	2,783	611		611		0	荻町重要伝統的建造物群保存地区における防災計画策定に向けた現地調査経費。報償費168千円、費用弁償413千円ほか	66 ～ 67
9	3	3	世界遺産包括的保存管理計画策定事業 【教育委員会】		705		365		340	世界遺産包括的保存管理計画策定に向けた準備チーム会議を設置、次年度本計画策定委員会の設置に向けた素案を作成した。報償費80千円 費用弁償25千円 調査研究委託料600千円	66 ～ 67
9	3	4	青少年育成一般経費 【教育委員会】	1,796	1,667				1,667	青少年健全育成に係る活動経費。 委員報酬160千円、成人式開催補助金399千円、青少年村民育成会議補助金1,106千円	67
9	3	4	多目的活動施設管理経費 【教育委員会】	92	117				117	柔道クラブが利用している多目的活動施設(戸島・平瀬多目的活動施設2階)の管理経費(電気代、上下水道代の3分の2※) ※戸島は、小水力の売電収入を電気代に充当しているため上下水道代のみ 平瀬:100,500円、戸島16,768円	67
9	3	5	旧遠山家民俗館管理事業 【教育委員会】	3,503	4,274				4,274	「遠山家ごはんプロジェクト」として、すたっで汁づくり体験を継続的に実施している。令和6年度は通年で体験可能としたことで、入館者数は2,228人と前年比で7.7%増加した。体験を含めて遠山家を旅行商品としてアピールしていただいている。藍染め体験や昔の暮らしに連想するモノづくりWSを実施。	67 ～ 68

9	3	6	南部地区文化会館管理事業 【教育委員会】	8,921	6,643		2,138		4,505	南部地区文化会館の管理運営経費 会計年度任用職員報酬(清掃:572千円 図書館: 514千円、費用弁償 212千円 光熱水費 1,710千円 消耗品費1,160千円(内図書 費741千円)修繕費289千円(中央ホールクロス、トイ レ電気) 備品購入費140千円(図書用PC、棚)使用料 カラ オケ388千円、インターネット使用料	68
9	4	1	保健体育総務一般経 費 【教育委員会】	2,673	3,811		2,985		826	子どもから大人まで全ての世代が互いに交流できる スポーツ環境を創るために必要な経費 委員報酬:463千円、報償費:JSC指導者謝礼:280千 円、スキークラブ指導者謝礼68千円、激励金9名:140 千円 スポーツ協会補助金800千円、 ねんりんピック岐阜2025に向けて、スポ推主導でモ ルック体験会・大会を計4回実施 近隣スキー場バス送迎委託費(17回実施)1697千 円、リフトシーズン券購入補助 35名分(108)バス利 用者25名 最大利用20名	68 ~ 69
9	4	2	体育施設一般経費 【教育委員会】	7,043	30,399		4,319	25,000	1,080	体育館、グラウンドなど社会体育施設の維持管理に 係る経費 燃料費119千円、光熱水費1,645千円、修繕費790千 円、清掃・保安・点検委託費721千円 ふれあい体育館屋根工事のための建物・土木委託 費 242千円 ふれあい体育館屋根工事のための工事請負費 26,644千円	69
9	4	3	学校給食センター管理経 費 【教育委員会】	32,693	46,341		3,007	19,000	24,334	学校給食センターの管理運営に係る経費。 調理から学園・両保育園に運搬する業務を民間委託 することで、効率化が図られ、より安心で安全な給食 提供が可能となっている。 委託料:16,579千円 賄材料費:8,810千円	69 ~ 70

主要施策

10款 災害復旧費

- ・建設課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容 【 成 果 】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
10	1	2	林業用施設災害普及事業 【建設課】	0	5,187				5,187	林道牛首線崩落危険箇所測量設計業務 5,170千円 消耗品 17千円	70
10	2	1	公共土木施設等災害復旧事業費 【建設課】	26	21				21	災害復旧事業に関する消耗品(積算資料等)	70

主要施策

11款 公債費

・会計室・財政課

科目コード			主要事業名	決 算 額		財 源				内 容【成 果】	決算書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	寄付金	地方債	一般財源等		
11	1	1	公債費元金 【会計室財政課】	389,903	399,626				399,626	一般会計の地方債の元金償還金。	70
11	1	2	公債費利子 【会計室財政課】	6,972	7,937				7,937	一般会計の地方債の利子償還金。	70
11	1	2	一時借入金利子 【会計室財政課】	0	0				0	一次借受を行わなかったため施行なし	70

主要施策

特別会計

- 目的別

主要施策

国民健康保険 (事業勘定の部)

- ・村民課

国民健康保険特別会計（事業勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
国民健康保険料	38,680	19.0	42,451	19.4	3,771	9.7
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	-
国庫支出金	0	0.0	1,584	0.7	1,584	皆 増
療養給付費等交付金	0	0.0	0	0.0	0	-
県支出金	111,170	54.7	132,198	60.4	21,028	18.9
財産収入	99	0.0	208	0.1	109	110.1
繰入金	10,522	5.2	11,379	5.2	857	8.1
繰越金	40,092	19.7	26,985	12.3	△ 13,107	△ 32.7
諸収入	2,574	1.3	4,109	1.9	1,535	59.6
歳入合計	203,137		218,914		15,777	7.8

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	3,820	2.2	4,563	2.6	743	19.5
保険給付費	89,366	50.7	109,575	62.4	20,209	22.6
国保事業納付金	44,458	25.2	43,591	24.8	△ 867	△ 2.0
基金積立金	20,000	11.4	0	0.0	△ 20,000	△ 100.0
諸支出金	14,510	8.2	14,886	8.5	376	2.6
保険事業費	3,998	2.3	3,054	1.7	△ 944	△ 23.6
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	176,152		175,669		△ 483	△ 0.3

歳入決算額は、前年度比1,578万円（7.8％）増の2億1,891万円となった。

歳出決算額は、前年度比48万円（0.3％）減の1億7,567万円となった。

科目コード			決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目	5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1 総務管理費 【村民課】	775	996	0		996	国保関係出張旅費、被保険者証送付時同封バンフレット購入費等	13
1	2	1 保険料賦課事業 【村民課】	3,044	3,567	1,584		1,983	国保料通知書用紙代、賦課業務委託料、資格確認書交付対応に係るシステム改修等	13
1	2	2 滞納処分費 【村民課】	0		0		0	滞納整理等の際の旅費等。支出なし	13
1	3	1 運営協議会費 【村民課】	1	0	0		0	国保運営協議会に係る経費 支出なし	13
2	1	1 一般被保険者療養給 付費 【村民課】	75,656	90,231	90,213		18	医療費については県が財政負担を行うため、国保連 合会から請求があったものについて公金振替を行う。 (国保診療報酬)	13
2	1	2 退職被保険者等療養 給付費 【村民課】	0		0		0	施行なし	13
2	1	3 一般被保険者療養費 【村民課】	1,559	1,151	1,151		0	医療費については県が財政負担を行うため、国保連 合会から請求があったものについて公金振替を行う。 (一般療養費)	13
2	1	4 退職被保険者等療養 費 【村民課】	0		0		0	施行なし	13
2	1	5 審査支払手数料 【村民課】	263	265	265		0	国保連に支払う審査支払手数料	13
2	2	1 一般被保険者高額療 養費 【村民課】	11,388	15,778	15,775		3	医療費については県が財政負担を行うため、国保連 合会から請求があったものについて現物給付分は公 金振替を行い、現金支給分は世帯主から請求があっ たものを支払う	13
2	2	2 退職被保険者等高額 療養費 【村民課】	0		0		0	施行なし	13
2	3	1 一般被保険者移送費 【村民課】	0	0	0		0	被保険者の入院先の変更による移送があった場合 の支出(近年はなし)	13
2	3	2 退職被保険者等移送 費 【村民課】	0		0		0	施行なし	13
2	4	1 出産育児一時金 【村民課】	500	2,000	0		2,000	被保険者の出産に伴う一時金 国保連合会に支出を行う(1件当たり500千円) 令和6年度実績は4件	13
2	5	1 葬祭費 【村民課】	0	150	0		150	被保険者の死亡に伴う一時金 1件当たり50千円 令和6年度実績は3件	13
2	6	1 一般被保険者高額介 護合算療養費 【村民課】	0	0	0		0	医療保険と介護保険における1年間の自己負担額の 合算額が著しく高額であった場合に自己負担を軽減 するもの。令和6年度対象者なし。	13
3	1	1 一般被保険者医療給 付費負担金 【村民課】	28,866	29,614	9,889		19,725	県から請求があったものを支払う。負担金については 昨年の医療費を基に算出	13
3	1	2 退職被保険者医療給 付費負担金 【村民課】	0	0	0		0	施行なし	13
3	2	1 後期高齢者支援金等 事業 【村民課】	11,370	10,632	0		10,632	県から請求があったものを支払う。負担金については 昨年の医療費を基に算出	13
3	2	2 後期高齢者支援金等 事業 【村民課】	0		0		0	施行なし	13
3	3	1 介護納付金 【村民課】	4,221	3,345	0		3,345	県から請求があったものを支払う。負担金については 昨年の医療費を基に算出	13
4	1	1 国民健康保険基金積 立金 【村民課】	20,000	0	0		0	国民健康保険基金積立金	13
5	1	1 保険料還付金 【村民課】	0	0	0		0	保険料の過年度還付金	13
5	1	2 償還金 【村民課】	0	0	0		0	借入金がある場合の償還金	13
5	1	7 返還金 【村民課】	94	613	0		613	医療費は県が財政負担するため、交付金として村に 入ってくるが、交付金と医療費実績の差額分があっ た場合の県への返還金	13
5	2	1 直営診療施設勘定繰 出金 【村民課】	14,416	14,273	14,273		0	直営診療施設運営費として国の調整交付金が交付さ れたものをそのまま繰出しする。	13
6	1	1 特定健康診査等事業 費 【村民課】	1,444	1,384	626		758	40歳以上の特定検診に係る経費	13
6	2	1 保健事業費 【村民課】	2,554	1,670	6		1,664	40歳未満の被保険者の検診に係る経費	13
7	1	1 予備費 【村民課】	0	0	0		0	予備費	13

主要施策

国民健康保険 (直診勘定の部)

- 村民課
- 診療所

国民健康保険特別会計（直診勘定の部）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
診療収入	59,446	46.9	53,941	39.4	△ 5,505	△ 9.3
介護サービス収入	0	0.0	0	0.0	0	－
使用料及び手数料	686	0.5	635	0.5	△ 51	△ 7.4
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	－
県補助金	2,778	2.2	1,166	0.9	△ 1,612	△ 58.0
繰入金	44,416	35.0	54,833	40.0	10,417	23.5
繰越金	8,710	6.9	9,686	7.1	976	11.2
諸収入	10,837	8.5	16,685	12.2	5,848	54.0
村債	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	126,873		136,946		10,073	7.9

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	70,911	60.5	70,275	55.6	△ 636	△ 0.9
医業費	29,671	25.3	39,735	31.4	10,064	33.9
公債費	16,605	14.2	16,387	13.0	△ 218	△ 1.3
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	117,187		126,397		9,210	7.9

歳入決算額は、前年度比1,007万円（7.9％）減の1億3,695万円となった。

歳出決算額は、前年度比921万円（7.9％）減の1億2,640万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	直診勘定人件費 【村民課】	51,660	52,538			52,538	職員5名、会計年度任用職員1名の人件費	24 ～ 25
1	1	1	直診勘定一般管理費 【村民課】	8,648	9,083	35		9,048	白川・平瀬診療所の管理運営費 会計年度任用職員1名(パート)報酬、光熱水費、システム利用料、セキュリティ委託、負担金他	24 ～ 25
1	1	1	県北西部へき地医療広域連携事業 【村民課】	8,900	8,487	1,064		7,423	国保白鳥病院からの医師派遣 (7名・月水金の午後及び火曜日)	24 ～ 25
1	1	1	施設整備事業費 【村民課】	1,628	0			0	なし	24 ～ 25
1	1	2	岐阜県国保団体連合会経費 【村民課】	26	26			26	国保連合会負担金	25
1	2	1	研究研修費 【村民課】	49	141	67		74	医療用図書代・全国国保地域医療学会参加負担金・旅費	25
2	1	1	医療用機械器具費 【村民課】	1,531	1,782			1,782	X線撮影装置寝台修繕、X線漏洩線量測定委託、画像診断装置保守点検、持続陽圧人工呼吸器・医療用酸素濃縮器使用料等	26
2	1	1	医療用機械整備事業 【村民課】	608	5,855			5,855	平瀬診療所:全自動分包機 2,915千円 白川診療所:超音波画像診断装置 2,860千円 デジタル身長計 59千円 イルリガートルスタンド 22千円	26
2	1	2	医療用消耗器材費 【村民課】	1,401	1,182			1,182	シリンジ・針・試薬・検査キット等購入代	26
2	1	3	医薬品費 【村民課】	24,302	28,770			28,770	内服薬・外用薬・注射液等購入代	26
2	1	4	検査委託等経費 【村民課】	1,828	2,146			2,146	血液等検査委託料	26
3	1	1	公債費元金 【村民課】	16,485	16,296			16,296	起債元金の償還分	26
3	1	2	公債費利子 【村民課】	120	92			92	起債利子分の償還分	26
4	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	26

主要施策

温泉開発

- ・観光振興課

温泉開発特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
使用料及び手数料	11,833	29.4	11,937	21.9	104	0.9
繰入金	26,001	64.5	41,786	76.6	15,785	60.7
繰越金	1,959	4.9	821	1.5	△ 1,138	△ 58.1
分担金及び負担金	500	1.2	0	0.0	△ 500	△ 100.0
諸収入	159	0.4	0	0.0	△ 159	△ 100.0
歳入合計	40,293		54,544		14,251	35.4

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	39,306	99.2	49,985	100.0	10,679	27.2
諸支出金	325	0.8	0	0.0	△ 325	△ 100.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳出合計	39,631		49,985		10,354	26.1

歳入決算額は、前年度比1,425万円(35.4%)増の5,454万円となった。

歳出決算額は、前年度比1,035万円(26.1%)増の4,999万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	温泉開発一般管理費 【観光振興課】	18,013	37,872			37,872	温泉設備の維持管理経費 ＜主な事業＞ ・消耗品費：3,424千円(スケール防止剤等) ・光熱水費：1,184千円(温泉施設電気代) ・建物管理委託料：30,492千円(大白川温泉及び平瀬温泉管理業務委託、源泉機能評価調査) ・使用料：702千円(冬期間のヘリコプター使用料3日分) ・リース料：888千円(源泉用発電機リース) ・返還金：500千円(利用停止に伴う分担金返還)	33
1	1	1	施設・送湯管修繕 【観光振興課】	13,023	12,113			12,113	源泉ポンプの取替、送湯管の漏水修繕や薬剤の詰り除去、停電時の復旧作業など修繕経費 ＜主な事業＞ ・修繕料：12,113千円 (3号井源泉造成塔 2,947千円、2号井配管591千円、バルブ破損956千円、水管橋漏水1,419千円、2号井発電機破損1,540千円 等)	33
3	1	1	予備費 【観光振興課】	0	0			0	予備費	33

主要施策

介護保険 (サービス事業勘定)

- ・村民課

介護保険特別会計（サービス事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和５年度		令和６年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
サービス収入	482	13.6	546	14.5	64	13.3
繰越金	3,074	86.4	3,218	85.5	144	4.7
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	3,556		3,764		208	5.8

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和５年度		令和６年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	338	100.0	356	100.0	18	5.3
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	338		356		18	5.3

歳入決算額は、前年度比21万円(5.8%)増の376万円となった。

歳出決算額は、前年度比2万円(5.3%)増の36万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	一般管理費 【村民課】	359	356			356	地域包括支援センター運営に関する諸経費	43
2	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	43

主要施策

介護保険 (保険事業勘定)

- 村民課

介護保険特別会計（保険事業勘定）

【歳入】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
保険料	32,510	14.9	41,309	19.8	8,799	27.1
使用料及び手数料	2	0.0	2	0.0	0	0.0
国庫支出金	46,662	21.4	39,083	18.7	△ 7,579	△ 16.2
支払基金交付金	43,790	20.0	44,871	21.5	1,081	2.5
県支出金	25,052	11.5	21,663	10.4	△ 3,389	△ 13.5
繰入金	23,400	10.7	22,600	10.8	△ 800	△ 3.4
繰越金	46,926	21.5	38,404	18.4	△ 8,522	△ 18.2
諸収入	0	0.0	581	0.3	581	皆 増
財産収入	66	0.0	94	0.0	28	42.4
歳入合計	218,408		208,607		△ 9,801	△ 4.5

【歳出】

（単位：千円）

款別	令和5年度		令和6年度		差引増減	前年度 伸率（％）
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	3,254	1.8	2,718	1.5	△ 536	△ 16.5
保険給付費	154,257	85.7	161,788	87.8	7,531	4.9
地域支援事業費	7,972	4.4	7,575	4.1	△ 397	△ 5.0
諸支出金	14,020	7.8	12,275	6.7	△ 1,745	△ 12.4
基金積立金	500	0.3	0	0.0	△ 500	△ 100.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	180,003		184,356		4,353	2.4

歳入決算額は、前年度比980万円（4.5％）減の2億861万円となった。

歳出決算額は、前年度比435万円（2.4％）増の1億8,436万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般経費 【村民課】	354	200			200	介護保険事業の運営に関する事業	54
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	809	1,396			1,396	介護保険の徴収や、介護保険システムに関する諸経費	54
1	3	1	介護認定審査会経費 【村民課】	588				0	介護認定審査会に関する経費	54
1	3	2	認定調査費 【村民課】	380	1,122			1,122	介護認定調査に関する経費	54
2	1	1	居宅介護サービス給付費 【村民課】	119,635	129,919	44,612		85,307	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金	54
2	1	2	施設介護サービス給付費 【村民課】	15,321	16,347	5,613		10,734	施設介護サービス給付費に係る負担金	54
2	2	1	介護予防サービス給付費 【村民課】	3,815	2,257	775		1,482	居宅介護サービス・特例介護サービス・地域密着型介護サービス・居宅介護福祉用具購入補助・居宅介護住宅改修補助・居宅介護サービス計画の給付費に係る負担金(要支援者が対象)	54
2	3	1	審査支払手数料 【村民課】	131	131	45		86	国保連合会への審査支払手数料	55
2	4	1	高額介護サービス費 【村民課】	2,762	1,128	387		740	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要介護認定者)	55
2	4	2	高額介護予防サービス費 【村民課】	0	0	0		0	介護保険サービスを利用した際に、自己負担額が上限を超えた分を申請により払い戻しを行う。(要支援認定者)	55
2	5	1	特定入所者介護サービス費 【村民課】	11,756	12,007	4,123		7,884	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要介護者)	55
2	5	2	特定入所者介護予防サービス費 【村民課】	0	0	0		0	施設入所の方で、所得の低い方に対して負担限度額を設定して差額を施設に給付する。(要支援者)補助金概算払いによる過充当37千円	55
2	6	1	高額医療合算介護サービス費 【村民課】	0	0	0		0	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要介護者)補助金概算払いによる過充当56千円	55
2	6	2	高額医療合算介護予防サービス費 【村民課】	0	0	0		0	医療費、介護費が両方高額になった世帯に負担の限度額を設定して差額を施設へ支給する。(要支援者)補助金概算払いによる過充当11千円	55
3	1	1	介護予防事業 【村民課】	0				0	介護認定を受けないよう、健康体操の実施を社会福祉協議会へ委託している。	
3	2	1	包括的支援事業 【村民課】	6,159	4,860	3,999		861	地域包括支援センターの人件費 1名分	55 ～ 56
3	2	2	認知症総合支援事業費 【村民課】	0	0			0	認知症総合支援事業費認知症サポーターの育成、認知症初期支援チームの活動費	56
3	3	1	介護予防・生活支援サービス事業費 【村民課】	1,944	2,708	1,155		1,554	介護予防・生活サービス支援事業(通所型・訪問型)。国保連合会に対する手数料。ケアプラン作製委託料。	56
3	4	1	審査支払手数料 【村民課】	5	7	37		-30	国保連合会への審査支払手数料	56
4	1	1	第1号被保険者保険料還付金 【村民課】	0	1,267			1,267	介護保険料過年度分の還付金。	56
4	1	2	介護給付費負担金等返還金 【村民課】	16,617	11,007			11,007	介護給付費(国費、県費)の返還金	56
5	1	1	財政調整基金積立金 【村民課】	500	0			0	財政調整基金積立金	56
6	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	56

主要施策

後期高齢者医療

- 村民課

後期高齢者医療特別会計

【歳入】

(単位：千円)

款別	令和 5 年度		令和 6 年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
後期高齢者医療保険料	20,302	57.4	30,218	68.0	9,916	48.8
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	－
国庫補助金	0	0.0	0	0.0	0	－
後期高齢者医療 広域連合支出金	546	1.5	722	1.6	176	32.2
繰入金	10,610	30.0	11,635	26.2	1,025	9.7
繰越金	3,904	11.0	1,861	4.2	△ 2,043	△ 52.3
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	－
歳入合計	35,362		44,436		9,074	25.7

【歳出】

(単位：千円)

款別	令和 5 年度		令和 6 年度		差引増減	前年度 伸率 (%)
	決算額	構成比	決算額	構成比		
総務費	725	2.2	766	1.8	41	5.7
後期高齢者医療 広域連合納付金	31,860	95.1	41,504	95.9	9,644	30.3
保険事業費	916	2.7	1,023	2.4	107	11.7
諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	－
予備費	0	0.0	0	0.0	0	－
歳出合計	33,501		43,293		9,792	29.2

歳入決算額は、前年度比907万円(25.7%)増の4,444万円となった。

歳出決算額は、前年度比979万円(29.2%)増の4,329万円となった。

科目コード			主要事業名	決 算 額		財源			内 容【成 果】	決 算 書
款	項	目		5年度	6年度	国県支出金	地方債	一般財源等		
1	1	1	総務一般管理経費 【村民課】	2	1			1	後期高齢者医療関係の出張旅費	66
1	2	1	保険料賦課事業 【村民課】	698	765			765	後期高齢者医療保険料賦課に係る納付書、通知書、 発行業務委託料	66
2	1	1	後期高齢者医療広域 連合納付金 【村民課】	29,281	41,504			41,504	後期高齢者医療への徴収保険料の支払い	66
3	1	1	保健事業費 【村民課】	883	1,023			1,023	ぎふ・すこやか健診、ぎふ・さわやか口腔健診に係る 経費	66
4	1	1	還付加算金 【村民課】	0	0			0	還付手続きに係る加算金	66
5	1	1	予備費 【村民課】	0	0			0	予備費	66